

令和2年度

きょうと食育事例集



京都府食育マスコットキャラクター
「なす坊」



目 次

頁

1 食育月間（6月）の取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

（1）保育所、幼稚園、こども園

（2）小学校、中学校

（3）行政

2 食育の日（毎月19日）の取組・・・・・・・・・・・・・・・・ 30

（1）保育所、幼稚園、こども園

（2）小学校、中学校

（3）行政

3 年間を通じた取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43

（1）保育所、幼稚園、こども園

（2）小学校、中学校

（3）行政

（参 考） 「きょうと食育ネットワーク」の概要

分野	実施主体名	タイトル	頁
食育月間（6月）の取組			
保育所 幼稚園 こども園	向日市立第5保育所	京都の伝統食「水無月を食べて夏を元気に過ごそう」	1
	向日市立第6保育所	京都の伝統食「水無月を食べて元気に過ごそう」	2
	城陽市立今池保育園	夏野菜を育てる（プチトマト、きゅうり、なす、とうもろこし、枝豆、ピーマン、オクラ）	3
	和束町立保育所	菜園活動、地産地消	4
	笠置町立笠置保育所	菜園活動	5
	精華町立ほうその保育所	保育所における一年間の食育活動についての紹介	6
	社会福祉法人千禧福祉会ひかりだい保育所	食育紙芝居週間	7
	京田辺市立南山保育所	園内菜園活動・食材調理の準備手伝い	8
	京田辺市立三山木保育所	おやつ作りのお手伝い（ジャガイモの皮むき）	9
	京田辺市立草内保育所	夏野菜の栽培活動	10
	亀岡市立中部保育所	栽培活動・クッキング活動	11
	亀岡市立本梅こども園	農業体験	12
	ひまわりこども園	じゃがいもクッキングにチャレンジしよう！	13
	京丹後市立久美浜保育所	玉ねぎの収穫＆玉ねぎ干し	14
小学校 中学校	京田辺市立小学校	食育月間、食育の日献立等の実施	15
	宮津市立宮津小学校	大豆の栽培から加工までの体験（総合的な学習の時間）	16
	亀岡市立別院中学校	農園活動と食育	17
	相楽東部広域連立笠置小学校	地域の特色ある自然や文化を継承するための取組	18
	木津川市立加茂小学校	朝食摂取に関する取組	19
行政	宇治市健康生きがい課 宇治市健康づくり・食育アライアンス U-CHA	JR宇治駅前市民交流プラザ「ゆめりあうじ」における食育啓発展示	20
	精華町	パネル展示、ポスター掲示による食育啓発	21
		せいか365健康ポイント事業	22
		「食」に関する図書の紹介	23
		環境月間 食品ロス削減に向けた啓発ポスターの展示	24
	京田辺市健康推進課	食育の啓発	25
	木津川市	食育月間における啓発活動	26
	綾部市	食育月間における啓発活動	27
	京都府丹後保健所	振興局庁舎内における食育の啓発	28
京都府農林水産部農政課	京都府食の安全・食育情報SNSによる朝食摂取の啓発	29	
食育の日（毎月19日）の取組			
保育所 幼稚園 こども園	城陽市立保育所	大豆のお話	30
	京田辺市立草内保育所	給食メニューから「まごわやさしい」食材をみつけよう	31
	京田辺市立南山保育所	一休さん食育事業	32
小学校 中学校	笠置町立笠置保育所	紙芝居の読み語り	33
	京田辺市立小学校	食育の日献立（お茶給食）	34
	京丹後市（京丹後市農業経営者会議）	たんご食の日	35
行政	京田辺市立草内小学校	学校給食における「食育の日こんだて（お茶給食）」の取組、 「給食ができるまで」動画の取組	36
	亀岡市立詳徳中学校	食育コーナーの取組	37
	伊根町立伊根小学校	学校給食における「いーねランチの日」の取組	38
	宇治市健康生きがい課 京都文教短期大学食物栄養学科（株）典座	適塩クリスマスランチ	39
	木津川市 木津川市食生活改善推進員協議会	食育の日の取組	40
	精華町	「食」に関する図書の紹介	41
	亀岡市	市役所公式LINEを利用した啓発の実施	42

分野	実施主体名	タイトル	頁	
年間を通した取組				
保育所 幼稚園 こども園	城陽市立今池保育園	さつまいもを育てて、焼き芋をする	43	
	京田辺市立保育所、幼稚園	一休さん派遣事業	44	
	京田辺市立河原保育所	「4つのお皿」（食材と栄養）を知ろう	45	
	京田辺市立三山木保育所	絵本やペープサート等を通しての食育	46	
	京田辺市立草内保育所	旬の食材の展示	47	
	京田辺市立南山保育所	園内菜園活動・食材調理の準備手伝い	48	
	笠置町立笠置保育所	菜園活動の実施	49	
	和束町立和束保育園	菜園活動、地産地消	50	
	社会福祉法人千祥福祉会 ひかりだい保育所	食育劇を見る	51	
	亀岡市立本梅こども園	椎茸の栽培	52	
	亀岡市立中部保育所	栽培活動、クッキング	53	
	京丹後市立かぶと山こども園	栽培・収穫した野菜のカレークッキング	54	
	京丹後市立宇川保育所	焼きいも	55	
	京丹後市立弥栄こども園	さつまいもの収穫・表現活動（芋づるを使って遊ぶ・絵画）、焼きいもクッキング	56	
	向日市立第4向陽小学校	学校給食を生きた教材とした取組、「和食の日」の取組	57	
	宇治市立岡屋小学校	和食の日の給食時間、毎月の掲示で食育指導	59	
小学校 中学校	京田辺市立小学校全9校	まるごときょうとの日の献立	60	
	相楽東部広域連立和束小学校	だしを味わおう週間	61	
	相楽東部広域連立和束中学校	食品ロスについてのポスター掲示、給食の残量の計測	62	
	精華町	学校給食への地場産野菜の供給	63	
	南丹農業改良普及センター、南丹市、南丹市立殿田小学校	壬生菜の栽培体験	64	
	京丹波町	地元産食材を活用した給食「Local Food Day」及び「まるごと京丹波 味夢くんランチ」の実施	65	
	舞鶴市立与保呂小学校	引き揚げの日の給食	66	
	京都府立舞鶴支援学校	避難訓練・災害時想定給食の取組		67
		さつまいもの収穫		68
		世界の料理発表会		69
		食事の栄養バランス		70
京丹後市（京丹後市農業経営者会議）	まるごと京丹後食育の日	71		
行政	宇治市健康生きがい課 宇治市健康づくり・食育アライアンスU-CHA加入団体	宇治市健康づくり・食育アライアンス「うーちゃんねる」	72	
		宇治市健康づくり・食育アライアンス「うーちゃ学校」	73	
	木津川市	きょうと食育強化月間の取組	74	
	精華町	「きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店」の登録支援	75	
		「和食の日」の啓発	76	
		施設における食育の周知啓発	77	
		ホームページやSNSでの食育の周知啓発	78	
		食育劇SNS発信による食育推進	79	
		洛いもを活用した体験型食育活動	80	
		食農体験、せいか365プロジェクト「いつも野菜カフェレストラン」	81	
		食品ロス削減キャンペーン	82	
	亀岡市	野菜摂取量向上のための啓発事業の実施	83	
		地元産農産物利用推進事業	84	
	綾部市	親子クッキング	85	
	京都府丹後広域振興局	親子で楽しむ食材の魅力探検ツアー（農業編）	86	
	京都府丹後保健所	丹後食育フォーラム	87	

※その他の京都府主体の取組については、別途「京都府食育推進行動計画」で公表しています。

食育月間（6月）の取組

取組市町村名	向日市
取組団体・企業名	向日市立第5保育所
取組の名称	京都の伝統食「水無月を食べて夏を元気に過ごそう」
実施時期	令和2年6月30日（火）
取組内容	<p>京都には毎年6月30日に「無病息災を願って水無月を食べる」という風習があります。向日市の保育所では、伝統食として3時のおやつに手作りの水無月を提供しています。</p> <p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都の伝統食を食べる。 ・調理員が各部屋に入り、由来を子ども達に伝える。 ・保護者全体に由来が伝わるよう、掲示板を活用して啓発する。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主任保育士と調理員が各クラスに入り、食事の様子を見ながら、年齢に合わせて伝えました。2歳児クラスで、「小豆を1粒食べると元気になるよ」と伝えると、苦手な子もみんな意欲いっぱい楽しんで食べていました。 ・由来等を掲示すると、保護者は展示食の水無月をみたり、「食べたの？美味しかった？」と声を掛けていました。
成果	伝統食を食べることを意識できる行事となりました。暑い夏を乗り切り元気に過ごせそうです。
課題及び今後の展望	食事形態も洋食、洋菓子が多くなるなか、継続して実施していきたいです。

食育月間（6月）の取組

取組市町村名	向日市
取組団体・企業名	向日市立第6保育所
取組の名称	京都の伝統食「水無月を食べて元気に過ごそう」
実施時期	令和2年6月30日（火）
取組内容	<p>京都では、6月30日の「夏越の祓（なごしのはらえ）」に「水無月（みなづき）」という名前の和菓子を食べる風習があります。和菓子の水無月は三角形の白いうろろの上に小豆を散らしたものです。赤い小豆は邪気をはらうとされていて、三角の形は氷を表しています。夏越の祓は無病息災を祈る行事です。それに合わせて向日市の保育所では6月30日の3時のおやつに手作りの水無月を提供しています。</p> <p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都の伝統食を食べる。 ・由来を子ども達に伝える。 ・保護者にも水無月の由来や作り方を伝える。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おやつ時間に調理員が幼児の各クラスに由来や水無月の材料（あんこがのっている事など）を話しにいきました。 ・話をした後、調理員も子ども達と一緒に食べました。5歳児クラスでは、小豆の話が話題になる等、調理員と喜んで食べる姿が見られました。 ・玄関ホールに水無月の由来やレシピを掲示し、親子の会話の話題になるようにと考え取り組んでいます。
成果	<p>調理員が前日に各年齢のクラス担任にどのように話をしたら子ども達が興味を持って聞けるか等、内容について相談をしました。その結果、各年齢に合わせた話ができ、子ども達は興味を持って聞いていました。</p> <p>調理員が子どもと一緒におやつを食べることで、食事中の子どもの様子を知る機会の一つとなりました。今後の食育の取組に活かしていきたいと考えています。</p>
課題及び今後の展望	<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為、食事中は子ども達の会話も過度にならないようにしなければいけない現状があります。そのような中でも、子ども達が食事の時間を楽しめるよう工夫をしています。今回の取組では、調理員が水無月の由来を話したり、一緒に食べたりすることが、子ども達にとって楽しい時間や食べる意欲に繋がりました。今後もこのような取組を継続したいと思います。</p>




食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>城陽市 城陽市立今池保育園</p>
<p>取組の名称</p>	<p>夏野菜を育てる (プチトマト、きゅうり、なす、とうもろこし、枝豆、ピーマン、オクラ)</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月</p>
<p>取組内容</p>	<p>【対象】 幼児クラス 78名</p> <p>【目的】 野菜の成長を観察し、美味しく味わう。</p> <p>【内容】 毎日水をやり、成長を観察し、収穫した野菜を給食でいただく。</p> <div data-bbox="472 887 1410 1115" data-label="Image"> </div> <p><とうもろこし、枝豆、オクラの収穫の様子></p> <div data-bbox="491 1205 1337 1406" data-label="Image"> </div> <p><夏野菜カレー、ボイルしたとうもろこし、ピーマンの甘辛炒め> 写真の他にも酢の物やサラダ、和え物にしました。</p>
<p>成果</p>	<p>野菜の苗を植えるところから収穫までの過程を観察することによって、野菜に対する興味を高めることができました。自分たちで育て、収穫することによって、とれたての新鮮さを味わうことができました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>なすやきゅうりなどは味付けが多様にできたが、プチトマトは調理のレパートリーが少なかったので、苦手な子どもでも食べる意欲が出るように調理を工夫する必要があると思いました。</p>


食育月間（6月）の取組

取組市町村名	和束町
取組団体・企業名	和束町立保育所
取組の名称	菜園活動、地産地消
実施時期	令和2年6月
取組内容	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 野菜の成長過程を知り、みんなで食べる楽しさや食に対する関心を深めるきっかけ作りとする。 地元の特産物に興味をもつ機会とする。 <p>【対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> 菜園活動1歳～5歳、地産地消0歳～5歳 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 植え付けから水やりを各年齢で担当し、成長記録をつけ収穫の喜びがわかりやすいように収穫表も作成しています。収穫した野菜は給食に使用しており、使用日は園内放送を利用して園児に周知しています。 地元の特産物である茶葉を給食やおやつに使用して提供しています。 給食だよりや給食のサンプルを展示して保護者にも紹介しています。
成果	<p>給食に自分たちの収穫した野菜や地元の食材が入っていることが喜びにつながり、楽しんで給食を食べる姿が見られました。</p> <p>収穫表に収穫した野菜の数のシールを貼ることで、小さい子でも一目でわかり、みんなで収穫を楽しみにしています。時には枯れてしまうものもある中、疑問に思うことや新しい発見もありました。</p>
課題及び今後の展望	<p>今後も子ども達が地元の食材にふれたり、自ら育て収穫する過程を通して食に興味を持ち、楽しさを味わっていけるようにしたいと思います。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>笠置町 笠置町立笠置保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>菜園活動</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年5月22日（金）から継続して実施</p>
<p>取組内容</p>	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 菜園活動を通して、様々な野菜に興味・関心を持つ。 ・ 収穫の喜びを味わい、好き嫌いせず何でも食べようとする。 <p>【対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 園児（0歳児～5歳児） 9名 <p>【内容】</p> <p>菜園活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 野菜（バナナ瓜・なす・とうもろこしなど11種類）の苗を植えました。 ・ 水やりなど世話をしながら観察し、気づいたことを話し合っています。絵本や図鑑を通して、育てた野菜について分かったことを友だちに伝えています。 ・ 活動時の写真やつぶやきを掲示したり、おたよりを通じて保護者に知らせています。 <div data-bbox="504 1171 1422 1391" style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
<p>成果</p>	<p>子ども達は、初めて植えたバナナ瓜を例年以上に興味深く観察し、小さな変化を発見しながら生長する様子を楽しんでいました。また収穫した野菜が給食のメニューに出てくると、「〇〇ちゃんが採ったの入ってるで！」と嬉しそうに話しながら食べる姿が見られました。それぞれの野菜が生長するなかで、大きさや形、色などの変化を観察しながら収穫時期を自分たちで判断し、楽しみながら栽培活動に取り組んでいます。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>栽培活動のなかで発見したことや考えなどをみんなの前で発表する機会を作り、共感や新たな気づきを通して、さらに意欲的に活動できるようにしていきたいと思います。また、野菜に限らずさまざまな食材に興味を広げ、食への関心が深まるように取り組んでいきたいと思います。</p>


食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町 精華町立ほうその保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>保育所における一年間の食育活動についての紹介</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月</p>
<p>取組内容</p>	<p>毎月、月替わりで保育所での食育の取組をお知らせしていますが、今年 は新型コロナウイルス感染症の影響で昨年同様の活動はできていません。 そのため、昨年一年間の保育所での食育活動を一覧にして掲示しました。</p> 
<p>成果</p>	<p>一年を通して月ごとの食育の活動を見ることで、野菜の旬や生長の様子、 なり方、子どもにできるお手伝いやクッキングの様子を伝えることができました。</p>
<p>課題及び 今後の展望</p>	<p>今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で今までのような食育活動はで きませんが、できるだけ子ども達が楽しく安全に食育活動ができるよう工夫 していきたいと思います。</p>



食育月間（6月）の取組

取組市町村名	精華町
取組団体・企業名	社会福祉法人千祥福祉会ひかりだい保育所
取組の名称	食育紙芝居週間
実施時期	令和2年6月15日（月）～6月22日（月）
取組内容	<p>【対象】 幼児クラス（3～5歳児） 112名</p> <p>【内容】 食育に関する紙芝居を6冊用意し、幼児クラスで一週間食育の紙芝居を毎日読みました。</p> <p>① 「きこえたね！いただきます」 食育目標 「一緒に食べたい人がいる子ども」</p> <p>② 「ひみつのあかいジュース」 食育目標 「いのちの不思議さに気付く子ども」</p> <p>③ 「おやおやもったいない」 食育目標 「食べ物を話題にする子ども」</p> <p>④ 「はなたろうとあかべえ」 食育目標 「お腹がすくリズムがもてる子」</p> <p>⑤ 「おふくちゃんのおいしいごはん」 食育目標 「食事作り、準備にかかわる子ども」</p> <p>⑥ 「おいしいランドのたんけんたい」 食育目標 「食べたいもの、好きな物が増える子ども」</p>
成果	<p>お話を通して、子ども達に分かりやすく、食べ物についての不思議さや面白さを伝えることが出来ました。</p> <p>食事のマナーだけでなく、食事をすることの楽しさや、嬉しさも伝えることが出来ました。</p>
課題及び今後の展望	<p>食育の集いを行い、保育士劇やパネルシアター等を使用して、子ども達に食事の楽しさやマナーを引き続き伝えていきたいです。</p> <p>食事をすることの大切さを今後も引き続き伝え、「食」について自分から興味や関心をもてる子どもを育てていきたいです。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京田辺市 京田辺市立南山保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>園内菜園活動・食材調理の準備手伝い</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年5月11日（月）～（さつまいも） 令和2年5月11日（月）（エンドウ豆収穫） 令和2年5月21日（木）（空豆の皮むき）</p>
<p>取組内容</p>	<p>さつまいもの畑作りから子どもと一緒にいきます。2歳児が毎日水やりをします。10月の収穫に向けて、楽しみにしています。</p>  <p>エンドウ豆の収穫・空豆の皮むきをしました。</p>  <p>保護者に給食のレシピを紹介し、家庭と一緒に楽しく食育に関わることができるようにしています。</p>
<p>成果</p>	<p>菜園活動の中で、子ども達同士の言葉のやりとりが増え仲間意識が芽生えたり、土や植物に触れる際、手指の動きや身体作り等の確認ができました。子ども達のうれしい気持ちを共感する中で、様々な食物にも関心が持てるようになりました。空豆の皮むきでは、実際に食材に触れ、苦手だった子ども興味を持って食べられるようになりました。このような活動で食べられる食材が増えてきました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>乳児保育所のため、できることは限られてきますが、子どもや保護者の方々にも興味を持っていただく機会となっているので、家庭でも子どもと一緒に楽しめるような食育活動を伝えていきたいです。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京田辺市 京田辺市立三山木保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>おやつ作りのお手伝い（ジャガイモの皮むき）</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月16日（火）</p>
<p>取組内容</p>	<p>【目的】 おやつ作りに関わることによって、食材に興味をもち、食べる喜びを感じられるようにします。</p> <p>【対象】 5歳児 54名</p> <p>【内容】 ジャガイモを洗い、ピーラーで一人ずつ皮むきをしました。皮をむくと、きれいな面が出てきて、思わず「リンゴみたい！」と驚く姿が見られました。思った以上に力を入れないと皮がむけず、「かたい・・・」と言う子もいました。おやつに出てきたフライドポテトを嬉しそうに誇らしげに食べながら、「家でもやりたい！！」「今日帰ったらする！！」と言う声がたくさん聞かれ、貴重な体験となりました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>
<p>成果</p>	<p>実際におやつ作りに関わることで、食材への興味や関心が高まり、調理することの楽しさを体験することができました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>子ども達が実際に色々な食材に触れる機会を見つけて、食育活動につなげていきたいと思えます。</p>



食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京田辺市 京田辺市立草内保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>夏野菜の栽培活動</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月</p>
<p>取組内容</p>	<p>【目的】 栽培活動を通して、旬の野菜に興味関心をもって世話をし、生長や収穫し食べる喜びを味わいます。</p> <p>【対象】 2歳児～5歳児（78人）</p> <p>【内容】</p> <p>① 保育士とともにプランターに苗植えを行いました。オクラ、ナス、トウモロコシの苗を見たり、触れたりすることで興味をもち、4、5歳児は昨年育てた経験から、収穫を楽しみに取り組んでいました。</p> <p>② 毎朝、当番活動で水やりや観察を行い、生長し変化していく様子に気づき、喜ぶ姿が見られました。</p> <p>③ 保育士と一緒に収穫を楽しみました。はさみを使っても思いのほか茎が固くなかなか切れないことに驚く姿がありました。</p> <p>④ 給食メニューの“ナスのそぼろ煮”に収穫したナスを調理して入れてもらいました。ナスを探しながら嬉しそうに食べていました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">① </div> <div style="text-align: center;">② </div> <div style="text-align: center;">③ </div> <div style="text-align: center;">④ </div> </div>
<p>成果</p>	<p>園庭にプランターを設置して育てることで生活の中で食材を身近に感じたり、生長して変化する様子に気づいたりする様子が見られました。また、保護者の方も送迎時に目に入ることで、子どもと一緒に生長に気づかれたり、アドバイスをさせていただいたりして栽培活動に参加したり興味をもってもらうことができました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>天候や気候に左右されることでもあるため、さらに土作りや世話の仕方を保育士が学んでいくことも大事であると感じました。今後も収穫が続きますので、自分たちで収穫した野菜を食べる経験を重ねていけるようにしたいと思います。</p>


食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>亀岡市 亀岡市立中部保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>栽培活動・クッキング活動</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月</p>
<p>取組内容</p>	<p>“意欲をもって食に関わる体験を積み重ね、食べることを楽しむ”というねらいをもって、食育の取組を進めています。</p> <p>○栽培活動 きゅうり・なす・ピーマン・トマト・ポップコーン・スイカ・ラディッシュなどの野菜を栽培しています。子ども達が水やりや観察、収穫をしクッキング活動や給食に取り入れて食べています。</p> <p>○給食 プランターで育てたラディッシュと畑で育てた野菜を給食で食べています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="445 938 759 1359"> </div> <div data-bbox="767 938 1102 1189"> </div> <div data-bbox="1110 938 1442 1346"> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="448 1373 748 1516" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <p>どんな野菜を育てたいのか、子ども達が考えました。</p> </div> <div data-bbox="767 1196 1102 1447"> </div> <div data-bbox="1126 1373 1433 1516" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <p>野菜の成長を楽しんでいます。どれだけ収穫できたかをシールで貼っています。</p> </div> </div> <div data-bbox="794 1473 1080 1576" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>「大きい、キュウリがあったで！給食の先生に届けよう。」</p> </div>
<p>成果</p>	<p>食を通じて素材に目を向け、素材に関わり、素材を調理することに興味をもつことが生きる力へとつながる一つとなっています。野菜の世話をすることで、料理との関係を考え、食材に対する感覚を豊かにしています。栽培やクッキング、給食を通して食べることへの感謝の気持ちを感じることができます。様々な野菜を身近な食材として味わうことができました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>乳幼児期に食に関する興味を深め、様々な体験を積み重ねることが保育所でできる重要な役割と考えています。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>亀岡市 亀岡市立本梅こども園</p>
<p>取組の名称</p>	<p>農業体験</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月22日（月）</p>
<p>取組内容</p>	<p>【対象】 年長児6名、年中児2名</p> <p>【内容】 田植えをしました。種から育てた苗をバケツに植え替えていきます。バケツの中に土を入れ、土の感触を楽しみながら、「ふかふかのベッドを作る」と意気込んでいました。植え替えるときにはそっと優しく稲を持ってバケツに稲を植えていました。大きく育つことへの期待を胸いっぱいに行っている子ども達でした。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>成果</p>	<p>田植えを楽しみながら、土に触れ親しんだり、感触を楽しんだりする経験を味わうことができました。大きく育つことや収穫への期待を感じながら、命を大切にする思いが見られました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>毎日継続して稲の様子を見たり、世話をしたりすることが難しい子も中にはいるため、収穫後のクッキングを楽しみに育てられるよう環境を整え、援助していきたいです。</p>


食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>福知山市 ひまわりこども園</p>
<p>取組の名称</p>	<p>じゃがいもクッキングにチャレンジしよう！</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月</p>
<p>取組内容</p>	<p>年長組と年中組でじゃがいも掘りを行いました。例年は、収穫した野菜を使って子ども達とクッキングを行い、食に興味を持ち喜んで楽しく食べる、何でも食べて健康な身体になる取組をしていますが、今年は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止でクッキングを自粛しました。</p> <p>クッキングの機会を大切に、また親子のふれあいの機会を持ってもらうことをねらいとし、おうちクッキングを計画しました。収穫したじゃがいもを持ち帰り、各家庭でクッキングしていただき、作っている様子や食べた感想などをまとめていただきました。そして、各家庭でじゃがいもを使った献立を考えていただきました。</p> <p>○じゃがいもを使った献立</p> <p>ポテトチップス、ポテトチーズ、ポテトサラダ、カレーライス、クリームシチュー、フライドポテト、じゃがいもポリポリスティック、じゃがいもチーズ、肉じゃが、じゃがいものチーズガレット</p> <p>写真付きで提出いただいた家庭が多く、家族で楽しみながらクッキングをしてくれた様子がよく分かりました。</p> 
<p>成果、 課題及び 今後の展望</p>	<p>子ども達が自分で育て収穫できた喜びと家族と一緒にクッキングができた達成感が味わえたこの企画は、今後も続けていきたいと思いました。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京丹後市 京丹後市立久美浜保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>玉ねぎの収穫&玉ねぎ干し</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月9日（火）、10日（水）</p>
<p>取組内容</p>	<p>6月9日（火）、5歳児（15人）が玉ねぎを収穫しました。玉ねぎの葉っぱがたおれるとぬいたらよいと、祖父母から聞いた5歳児。朝、玉ねぎの葉がたおれているのを見つけ、朝の会で「玉ねぎを、もうぬいた方が良いよ。」とみんなに伝えてくれ、玉ねぎ畑に集まりぬくことになりました。「玉ねぎはそ〜とぬいてください。」と教えてくれ、皆で作業しました。たくさん収穫ができ、玄関に運び、お家の人にも見てもらいました。</p>    <p>6月10日（水）、玉ねぎを3、4個ずつ束ねて玉ねぎ干しに挑戦しました。物干し竿に引っ掛けて、羽ネギの部分や、根っこをはさみで散髪しました。してみるとおもしろくて、散髪屋さん何人もいました。つるんつるんの玉ねぎになったものもありましたが、とっても楽しかったようです。後片付けも最後までしてくれました。夏野菜カレークッキングや給食に使ってもらい、小さい組さん達とおいしく食べたいと思います。</p>   
<p>成果</p>	<p>4歳児の秋に自分達で苗を植え、5歳児の収穫時まで育てることによって、興味・関心がわき関わる事が出来ました。個数を数えたり、収穫の時期や特性など図鑑で調べたり、お家の人から聞いてくるなどして、詳しく知ることが出来、大変良い機会となりました。苦手な子どもも給食に出てくると自分たちが収穫したものであると喜び、食べられるようになっていきます。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>今年は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為、地域の方（野菜の先生）に来てもらうことが出来なくて残念でした。異年齢児や地域の方々とふれあい、コミュニケーションを取りながら、反映していけるともっと良かったです。新型コロナウイルス感染症の収束を心から願います。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京田辺市 京田辺市立小学校全9校</p>
<p>取組の名称</p>	<p>食育月間 食育の日献立等の実施</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月4日（木）</p>
<p>取組内容</p>	<p>6月は食育月間として、京田辺市全小学校の共通献立にて「歯と口の健康週間献立」を実施しました。</p> <div data-bbox="520 674 1369 871" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>『歯と口の健康週間献立』 新型コロナウイルス感染症の影響で献立が2品になりましたが、十六雑穀ごはんを用いてよく噛むことを意識し、歯と口の健康へつなげる献立を実施しました。</p> </div> <div data-bbox="620 884 1203 1301" style="text-align: center;">  </div>
<p>成果</p>	<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大防止により、給食委員会の活動ができない学校もありましたが、給食時間の放送で6月4日から「歯と口の健康週間」がはじまり、給食でも「噛むこと」を意識して食べましょうという啓発ができたと思われます。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>毎年6月に実施していた食育の日献立『まごはやさしい献立』は、今年度は新型コロナウイルス感染症の関係で献立が2品になったことから「まめ、ごま、わかめ（海藻）、やさい、さかな、しいたけ（きのこ）、いも」を揃えることができませんでした。</p> <p>食育月間の認知度を高めるため、より効果的な掲示や放送などの方法を見直していきたいと思ひます。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>宮津市 宮津市立宮津小学校</p>
<p>取組の名称</p>	<p>大豆の栽培から加工までの体験（総合的な学習の時間）</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月17日（水）</p>
<p>取組内容</p>	<p>【対象】 3年生児童72名、4年生児童86名</p> <p>日本の風土を生きしながら受け継がれてきた、昔の人の生活の知恵を学び、日本の食文化の良さを知ることを中心に、スライド（大豆の来歴、伝統行事、利用、栄養、栽培概要等）で事前に学習した児童が、は種作業を行いました。</p> <p>短時間ではありましたが、この作業を実際に体験して、「ちょっと難しかったけど、楽しかった」「収穫が楽しみ」等の声も聞かれ、栽培に興味を示してくれたようでした。</p> <p>小学校では、「総合的な学習」として、収穫作業（11月）や地元の方々の支援も受けながら、味噌加工・豆腐作り等（12、1月）を実施します。</p> 
<p>成果</p>	<p>自分の身体を使い、は種や除草・土寄せ作業を行うことで、農作業の大変さや楽しさを感じることができた様子でした。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>今後も、子ども達に、成長過程の観察や収穫・加工体験を通じて、農業をもっと身近に感じてもらえるような活動をしていきたいです。</p>

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>亀岡市 亀岡市立別院中学校</p>
<p>取組の名称</p>	<p>農園活動と食育</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月</p>
<p>取組内容</p>	<p>本校には校舎北側に近隣の方からお借りした田と畑があります。年間を通して、生徒たちと共に農園を管理し、作物を栽培収穫しています。生徒会では体育農園委員会を中心に水の管理から収穫まで世話をしています。</p> <p>今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休校が続き十分な活動が行えていませんが、出来ることを少しずつ取り組んでいます。6月には、各学年で玉ねぎの収穫をし、家庭での料理にも使っていただき、感想を学校に届けて頂きました。例年なら、玉ねぎスープ等を作り、昼食時に弁当と一緒に美味しく頂く取組をしていましたが、今年は、「おすすめレシピ」を配布し、いつもとは違う家庭とのつながりを持ったことで思わぬ効用がありました。</p> <p>【感想】 「玉ねぎは帰って晩ご飯で食べました。玉ねぎ、生で食べると辛い！」「おすすめレシピ作りしました。簡単で甘くておいしかったです。」 「先生の愛情たっぷりやから、スーパーのとは味が違うと、おばあちゃんも大絶賛でした。ありがとうございました。」</p> <p>【家庭からの簡単レシピ】 ①別中玉ネギをスライス②ジップロックに投入③簡単酢投入④一晚ねかす⑤翌日、食べる⑥ウマシ！</p> <p>家庭と学校で食を通じたコミュニケーションをねらいとした取組が出来ました。今後、畑については、夏野菜の収穫後、収穫祭や、冬野菜の植え付けなどを行います。秋や冬にもそれぞれの時期に穫れる作物を使って収穫祭を行っています。田については、秋の稲刈り後、PTA行事として餅つき大会を行う予定です。注意深く感染予防をしながら進めています。</p>



食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>相楽東部広域連合立笠置小学校</p>
<p>取組の名称</p>	<p>地域の特色ある自然や文化を継承するための取組</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月</p>
<p>取組内容</p>	<p>【対象】 全校児童</p> <p>【内容】 本校のある笠置町内には、弥勒摩崖仏など観光名所になるような歴史的な建造物が存在している。また、山に囲まれ、木津川が流れるなど多くの自然が残っており、ボルダリングやキャンプのために他府県の人が来ることが多い。そこで建造物や自然を給食献立に取り入れ、地域の特色を改めて理解することができた。また、この経験を総合的な学習の時間や生活科の学習につなげている。ホームページやおたより等で地域や保護者に発信した。</p> <div data-bbox="592 1077 1262 1541" data-label="Image"> </div> <p>牛乳、笠置山いなり、ジャージャー麺、三色和え</p> <p>【成果】 笠置町の特色について、児童に知らせることができました。給食のレシピを依頼されたので配布しました。</p>



食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>木津川市 木津川市立加茂小学校</p>
<p>取組の名称</p>	<p>朝食摂取に関する取組</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月</p>
<p>取組内容</p>	<p>【対象】 全校児童</p> <p>【内容】 児童の食に関する興味・関心を高め、長期休校後の乱れやすい食生活を好ましいものにするため、廊下の掲示板にて朝食摂取に関する掲示を行いました。</p> 


食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>宇治市健康生きがい課 宇治市健康づくり・食育アライアンス U-CHA</p>
<p>取組の名称</p>	<p>JR 宇治駅前市民交流プラザ「ゆめりあうじ」における食育啓発展示</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月4日（木）～6月17日（水）</p>
<p>取組内容</p>	<p>宇治市では、令和元年度に、市内で健康づくりや食育活動に取り組む団体がつながって新しいアイデアを出し合いながら、それぞれの取組をより充実したものにしていこうという新しいネットワーク『宇治市健康づくり・食育アライアンスU-CHA』を立ち上げました。現在 54 団体が参加しています。</p> <p>この取組を広く市民に周知することを目的に、JR 宇治駅前市民交流プラザ「ゆめりあうじ」にて展示を行いました。また、本市で特に力を入れて取り組んでいる「適塩」に関する啓発を行いました。</p> <div data-bbox="494 963 1404 1310" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="502 1344 869 1590" data-label="Image"> </div> <p>↑ 展示の様子 (U-CHA の紹介と、適塩の啓発)</p> <p>← 『適塩レシピ集』 (U-CHA 参加団体がレシピを考案)</p>
<p>成果</p>	<p>この施設は、観光案内や男女共同参画センター、保育園等が併設されているため、乳幼児やその保護者から高齢者まで、幅広い層へ啓発ができました。昨年度に引き続き、宇治市オリジナルの「適塩」に関する冊子や今年度新たに作成した「適塩レシピ集」を配布しました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>「適塩」の取組を始めて3年が経過したので、今後は取組の評価を行い、さらなる啓発を行っていきたいと考えています。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>	
<p>取組の名称</p>	<p>パネル展示、ポスター掲示による食育啓発</p>	
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月1日（月）から6月30日（火）</p>	
<p>取組内容</p>	 <p>役場庁舎内において、食育推進のためのパネルを展示しました。</p>	 <p>近隣駅において「6月は食育月間」のポスター等を掲示しました。</p>  <p>近隣商業施設において「6月は食育月間」のパネルを展示しました。</p>
<p>成果</p>	<p>庁舎内パネルでは、来庁者や職員、図書館への来館者へ、また駅では、電車乗降客へ、商業施設では利用客へと、普段行政事業に参加することが少ない住民への周知啓発が図れたと考えています。</p>	
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>「食」に関する情報提供場所を開拓することが課題と考えています。今後、町内医療機関や金融機関、商業施設などにもポスター掲示などによる食育の啓発を図りたいと考えています。また、「京都府食の健康づくり応援店」の登録支援をはかり、登録店舗を拡大し、登録店の協力のもと、食育の啓発を図りたいと考えています。</p>	

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>
<p>取組の名称</p>	<p>せいか365健康ポイント事業</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月1日（月）から6月30日（火）</p>
<p>取組内容</p>	<p>せいか365健康ポイント事業の実施 食育月間に、栄養バランスチェックシート（1週間分の食事）及び食育チェックシートを記入した方に、健康ポイントを交付しました。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>※せいか365健康ポイント事業とは、町が発行するポイントカードに、ポイント対象事業や健（検）診受診で健康ポイントを貯めて、町内の協賛店で利用できるクーポン券を交付するシステム。</p> </div> 
<p>成果</p>	<p>チェックシートを記入することで、自身の食状況を振り返り、改善への行動変容につながったと考えます。参加者からは下記の感想がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今回、栄養バランスチェックシートを記入したことで、いもや果物をあまり食べてないことに気が付き、食べるようになった。 ・ 食育のチェックシートをつけ、孫のおはしの持ち方が気になり教えてあげた。 ・ 毎日、牛乳かヨーグルトを食べるようになった。 ・ 自分に不足している食品がわかり、今まで食べていない食品も食べるようになった。
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>多くの住民に「食」に興味を持ってもらうために、「せいか365健康ポイント事業（食関係）」の種類を増やすことが課題と考えています。</p>


食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>
<p>取組の名称</p>	<p>「食」に関する図書の紹介</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月1日（月）から6月30日（火）</p>
<p>取組内容</p>	<p>町立図書館において、「食」に関する図書を紹介するブースを設置し、約50種類の本を紹介しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>
<p>成果</p>	<p>特別なブースを設置したことで、来館者の目を引き、通常よりも「食」に関する図書を手に取ってもらう機会が多くなり、興味へとつながったと考えます。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>多くの住民に「食」に興味を持ってもらうために、町立図書館における取組をホームページや広報誌などで広く周知する必要があると考えています。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>
<p>取組の名称</p>	<p>環境月間 食品ロス削減に向けた啓発ポスターの展示</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月1日（月）から6月30日（火）</p>
<p>取組内容</p>	<p>6月の環境月間のパネル展示に併せ、食品ロス削減に向けた取組等を紹介しました。</p> <div data-bbox="555 651 1326 1223" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">環境月間展示の様子</p>
<p>成果</p>	<p>来庁者や来場者が、本町の食品ロスのパネル写真（組成調査時に撮影）を見て食品ロスの現状を知る機会となりました。また、賞味期限・消費期限についての認識を深めてもらうことや、冷蔵庫整理など各家庭で実践できる取組の紹介により、食品ロス削減に繋がるきっかけとなったと思われます。他にも、ごみ減量に関する内容のパネル展示を行っており、全体を通して食品ロスの削減がごみ減量の為に重要な取組であることを認識していただきました。</p>
<p>課題及び 今後の展望</p>	<p>ごみ減量は重要な課題であり、食品ロスの削減は避けて通れません。今後も住民に対してますますの啓発が必要であると考えます。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京田辺市健康推進課</p>
<p>取組の名称</p>	<p>食育の啓発</p>
<p>実施時期</p>	<p>① 令和2年6月1日（月） ② 令和2年6月10日（水）～19日（金）</p>
<p>取組内容</p>	<p>【方法】</p> <p>① 広報「ほっと京たなべ」6月号に食育についての記事を掲載する。 ② 京田辺市役所2階ロビーに啓発コーナーを設置。食育に関するパネルやポスター等を展示する。</p> <p>【内容】</p> <p>① 食育月間の周知や、市役所2階ロビーでの啓発コーナー「食育展示」の日程等のお知らせ記事を掲載しました。 ② 朝食の大切さや、嗜好品のカロリー、減塩について、パネルの展示を行い、パンフレットやレシピの配布も行いました。</p> 
<p>成果</p>	<p>市役所ロビーでの食育展示では、立ち止まって展示物を眺める人や、パンフレットやレシピを持ち帰る人も多く、食について興味を持っている方が多くみられました。展示を見ている方からは、実物大でイメージが付きやすいと意見をいただきました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>今後も、広報での記事掲載とロビーでの食育展示を、内容を変更しながら継続実施していきたいと考えます。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>木津川市</p>
<p>取組の名称</p>	<p>食育月間における啓発活動</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月1日（月）～6月30日（火）</p>
<p>取組内容</p>	<p>木津川市健康増進計画・食育推進計画（すこやか木津川21プラン）により実施しました。市民の食に対する関心を高めることを目的に、市役所1階住民スペース前でパネル展示やレシピ配架を行いました。</p> <p>展示：パネル2枚 （いちじく・地元産の野菜を一番おいしい旬の時期に食べましょう）</p> <p>配架：いちじく、地元野菜を使ったレシピ（下記参照） 豚肉といちじくのひとロトンカツ、いちじくのコンポート、具だくさん豆腐ハンバーグの甘酢あんかけ、アボカドと豆乳のポタージュスープ、じゃがいもガレット、水無月</p> <p>提供者：京都山城広域振興局農林商工部 木津川市食生活改善推進員協議会</p> <p>スタッフ配置：なし</p>
<p>成果</p>	<p>食育の日（19日）にレシピとやましろレシピのパンフレット、いちじくを使用した食生活改善推進員連絡協議会のレシピを配架し、353枚レシピを持ち帰りいただきました。</p> <p>また、食生活改善推進員連絡協議会のレシピを楽しみに毎月来られる方や、やましろレシピ集の冊子に興味を持たれ持ち帰りをする方が多くいました。地元野菜の食材を使ったレシピの配付や旬の野菜のパネル掲示により、地元野菜の食材を啓発することができました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>6月の食育月間では、旬の野菜のパネルを展示し、レシピ配架を行いました。今後も展示パネル、配架レシピの内容は、地元の食材を中心に普及していきたいと思っております。</p>

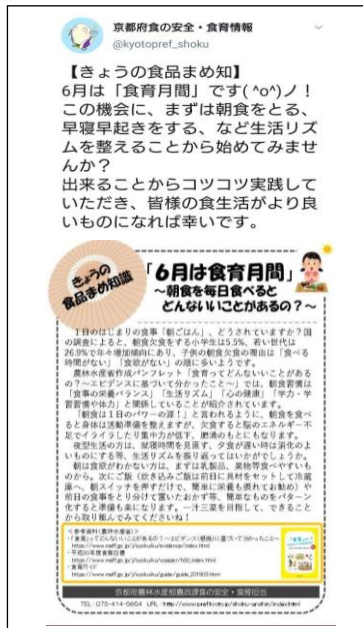
食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>綾部市</p>
<p>取組の名称</p>	<p>食育月間における啓発活動</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月1日（月）～6月30日（火）</p>
<p>取組内容</p>	<p>市広報誌6月号に食育月間の特集を組み、掲載しました。また、離乳食の作り方や進め方をまとめた動画を作成し、市ホームページにて配信をしました。その他、食育ののぼり旗設置やポスター掲示、市民新聞、ラジオ放送で、「バランスよく食べること」「地元の食品を食べることの良さ」等の呼びかけを行いました。</p> <div data-bbox="485 815 845 1294" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="868 815 1394 1191" data-label="Image"> </div> <p>例年食育月間の6月に開催している綾部食育推進ネットワーク会議や街頭啓発活動は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため開催せず、会議は書面で実績報告をいただき、とりまとめて配布します。（啓発資料を同封する予定）街頭啓発は中止としました。</p>
<p>成果</p>	<p>「広報誌みました」「離乳食の動画、参考にします」等の声が市民から聞かれました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、例年実施していた啓発活動はできませんでしたが、市広報誌や市民新聞の記事掲載、動画配信等、従来とは違う方法でアプローチができました。このことを生かし、今後も様々なツールを使って啓発活動を行っていきます。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京都府丹後保健所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>振興局庁舎内における食育の啓発</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月1日（月）～6月30日（火）</p>
<p>取組内容</p>	<p>食育月間である6月に、振興局庁舎内府民ホールにおいて歯科の展示と併せて「適塩」や「野菜を食べよう」等をテーマにパネルやフードモデル等を展示し、来局された府民や職員に対し、正しい食習慣について情報発信を行いました。</p> 
<p>成果</p>	<p>食育クイズを熱心に見ている方もおられ、食育に関心を持ってもらう機会となりました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>講演会やイベントなどの多数の府民が集まる会場にて、健康づくりの推進を目的に、今後も食育に関する展示や体験コーナーを設置します。</p>

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京都府農林水産部農政課</p>
<p>取組の名称</p>	<p>京都府食の安全・食育情報SNSによる朝食摂取の啓発</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月</p>
<p>取組内容</p>	<p>食の安全や食育に関する様々な情報を発信することで、食への興味関心をさらに高めていただくことを目的に、ホームページに加え「京都府食の安全・食育情報 SNS（Facebook、Twitter）」でも情報発信を行っています。</p> <p>食育月間には、「きょうの食品まめ知識」コーナーにおいて「6月は食育月間 ～朝食を毎日食べるとどんないいことがあるの？～」をテーマに朝食を食べることの大切さや工夫例を紹介するとともに、「きょうのごはん日記」において朝食をしっかりと食べる取組をした体験談を、農林水産省の「WISE な食育」と連携して推進できるよう、「#WISE な食育 #めざましごはん」のハッシュタグをつけて掲載しました。</p>






<Twitter>https://twitter.com/kyotopref_shoku



<Facebook><https://www.facebook.com/kyoto.shokuanzen.shokuiku/>

ホームページに加えSNSを活用することで、より効果的な情報発信となり、朝食摂取について楽しく考える機会を提供することができました。また、農林水産省公式Twitterアカウントによるリツイートにより、多くの方に見ていただくことができました。引き続き朝食摂取に向けた取組を推進します。

食育の日（毎月19日）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>城陽市 城陽市立保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>大豆のお話</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年11月</p>
<p>取組内容</p>	<p>【ねらい】 大豆という食材を知る</p> <p>【対象】 3、4、5歳児</p> <p>【内容】 キラキラ星の音楽に合わせて、手の洗い方を学ぶ。 大豆ができるまでのお話を写真を見ながら知る。 大豆からできる食材は何かあるのかをクイズ形式で学ぶ。 正解ができた食材の匂いを嗅いだり、見たり、触れたりする。</p> <div style="text-align: center;">    </div>
<p>成果</p>	<p>普段身近に食べている食べ物が大豆からできていることを楽しみながら知ることができました。また、きな粉が大豆からできていることを、実際にフードプロセッサーを使って実演してもらい、子ども達は大豆という食材への興味を高めることができました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>今後は、給食の中で、大豆だけではなく他の食材に対しても何で出来ているのかを考えたり、興味を持ったりする機会が増えると良いと思います。</p>


食育の日（毎月19日）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京田辺市 京田辺市立草内保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>給食メニューから「まごわやさしい」食材をみつけよう</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月19日（金）</p>
<p>取組内容</p>	<p>【目的】 献立の中からいろいろな食材を見つけることを楽しみ、食べ物への興味や食べる意欲につなげます。</p> <p>【対象】 1～5歳児（90人）</p> <p>【内容】 「まごわやさしい」の食材を掲示し、給食時間に色々な食材を探しながら食べられるようにしました。</p> <div data-bbox="480 931 879 1491"> </div> <div data-bbox="895 958 1417 1182"> </div> <div data-bbox="1091 1205 1410 1487"> </div>
<p>成果</p>	<p>たくさんの食材を探すことで、楽しみながら職を進めることができました。特に5歳児では献立から入っている食材を予想して、探す姿もあり、食べ物への興味も広がっている様子が見られました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>クイズ形式にすることで、4、5歳児にはわかりやすく興味をもちやすい取組になりましたが、低年齢児には少し難しかったので、年齢に応じて興味、関心をもちやすい取組を今後、考えていきたいです。食材の展示や栽培を通して、さらに食材への興味を広げていきたいです。</p>


食育の日（毎月19日）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京田辺市 京田辺市立南山保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>一休さん食育事業</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年11月17日（火）</p>
<p>取組内容</p>	<p>栄養士さんに来ていただき、2歳児が食に関するお話を聞きました。よく噛まずにごはんを食べたオオカミくんのおなか痛くなってしまうお話（スライド）を見て、よく噛んで味わって食べることの大切さを知ることができました。</p> <p>「やさいのおなか」（きうち かつ作・絵 福音館書店）の絵本クイズも行いました。野菜の断面を見て、口々に答える子ども達。菜園や食育活動で、野菜への興味が深まっていることを感じました。</p> <div data-bbox="491 972 1385 1245" style="text-align: center;"> </div>
<p>成果</p>	<p>「よく噛んで食べようね」「お野菜もいっぱい食べようね。」とみんなで約束しました。野菜に関する絵本を保育室前に展示し、親子で送迎時に読めるようにし触れ合いの時間がより一層楽しめるようにしました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>一休さん食育事業は、今年度は2歳児のみが参加しましたが、1歳児も楽しめるような企画を検討したいです。</p>

食育の日（毎月19日）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>笠置町 笠置町立笠置保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>紙芝居の読み語り</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年11月19日（木）、12月18日（金）</p>
<p>取組内容</p>	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙芝居を通して、食事や自分のからだに興味を持つ。 ・食材のさまざまな栄養や働きを知る。 <p>【対象】</p> <p>園児（0歳児～5歳児）13名</p> <p>【内容】</p> <p>紙芝居の読み語り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ほねほね ほ！」11月19日（木） ・「からだぽっかぽかおうえんだん」12月18日（金） 
<p>成果</p>	<p>紙芝居を見て「野菜をいろいろ食べて、元気に遊ぶ。」「お肉も食べる！」と自分なりに考え、話す姿が見られました。また献立表を見ながら「みんな、今日のおやつスイートポテトやで。“ぽっかぽかおうえんだん”や！」「他に“ぽっかぽか”は…」と食材を探す様子も見られました。食べるだけでなく食べ物が身体の中かでどのような働きをするのか、興味、関心が深まりました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>絵本や紙芝居、菜園活動を通して、食べることの楽しさや食事の大切さを感じられるよう、日々の保育の中に取り入れていきたいと思います。また、食への関心を更に深められるよう取り組んでいきたいと思います。</p>

食育の日（毎月19日）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京田辺市立小学校全9校</p>
<p>取組の名称</p>	<p>食育の日献立（お茶給食）</p>
<p>実施時期</p>	<p>毎月19日</p>
<p>取組内容</p>	<p>京田辺市では毎月19日に「食育の日献立」を実施しています。 日本で有数の玉露の産地でもある、京田辺市の子ども達に、お茶文化を身近に親しみ、継承することを目的として、小学校給食を教材としてお茶に対する知識、興味、関心を持ってもらおうと取り組みました。</p> <div data-bbox="746 763 1385 1025" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>子ども達の大好きなから揚げに玉露粉をまぶしているののでおいしいと好評でした</p> </div>  <div data-bbox="1023 1160 1417 1417" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p><献立名> 牛乳、ごはん、 鶏肉の玉露揚げ、 かんぴょうのかみかみ炒め、 南瓜の豆乳味噌汁</p> </div>
<p>成果</p>	<p>お茶を使用した献立はインパクトがあり、また子ども達から「お茶のいい香りがした」「おいしかった」などと様々な感想がありました。子ども達は給食の時間を楽しみながら、お茶に対する知識や関心を深めることができました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>今後も様々なお茶献立を考案し、お茶文化を身近に親しみ、継承できるような献立を提供していきたいと考えています。</p>

食育の日（毎月19日）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京丹後市（京丹後市農業経営者会議）</p>
<p>取組の名称</p>	<p>たんご食の日</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月19日（金）</p>
<p>取組内容</p>	<p>毎月19日「たんご食の日」において、地産地消を促進するために、地元産の農産物が手に入らない市内小中学校に限り、農業経営者会議（学校給食に関する小委員会）から発注があった学校へ地元産農産物を提供しています。</p> <p>○提供学校：3校 長岡小学校、弥栄小学校、高龍小学校</p> <p>○提供食材及び量：3品目 たまねぎ：4.3kg キャベツ：6kg 葉ねぎ：1.2kg</p> <p>○提供農家 ビオ・ラビッツ㈱、愛菜館</p> <p>○配達農家 安田和幸、ビオ・ラビッツ㈱、農事組合法人田吾作</p>
<p>成果</p>	<p>地元産の農産物が手に入りにくい学校においては、少しずつ地産地消が進んでいると感じています。農家が配達することで、学校とコミュニケーションが図れています。「学校給食に関する小委員会」が実施することで、請求や支払い事務がスムーズです。</p>
<p>課題及び 今後の展望</p>	<p>午前は農家が作業で忙しい時間帯であるため、月に1度の実施が限界です。食材使用日が学校によって異なることがあるため、集荷日や納品者の調整が難しいです。献立の食材と丹後の旬の食材がずれており、提供できないことがあります。</p>

食育の日（毎月19日）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京田辺市 京田辺市立草内小学校</p>
<p>取組の名称</p>	<p>学校給食における「食育の日こんだて（お茶給食）」の取組、 「給食ができるまで」動画の取組</p>
<p>実施時期</p>	<p>毎月19日</p>
<p>取組内容</p>	<p>取組名：食育の日こんだての実施 実施学年等：全学年</p> <p>毎月19日に京田辺市の特産品である「お茶（玉露・抹茶）」を給食に使用し、学校給食を生きた教材として、子ども達にお茶を親しんでもらおうと毎月19日に『食育の日こんだて』として実施しました。（今年度は新型コロナウイルス感染症の影響のため9月から実施）子ども達からは「少しお茶の味がする」「おいしい」などの声が聞かれました。</p> <p>【食育の日こんだて】</p>  <p>鶏肉の玉露揚げ(9月) 手作りお茶ふりかけ(10月) ほjけの抹茶塩かけ(11月) お茶マヨサラダ(12月)</p> <p>取組名：「給食ができるまで」動画 実施学年等：全学年</p> <p>子ども達が毎日食べている給食はどのように作られているのかを学び、そして給食を作ってくださっている調理師さんに改めて感謝の気持ちを持つことを目的として、「給食ができるまで」の動画視聴を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響により、多人数で集まることが難しかったため、給食委員会の6年生によるナレーション付きの動画を各教室で視聴しました。</p> <p>【動画を見ている様子】</p>  <p>【動画内容】</p> 

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>亀岡市立詳徳中学校</p>		
<p>取組の名称</p>	<p>食育コーナーの取組</p>		
<p>実施時期</p>	<p>毎月19日</p>		
<p>取組内容</p>	<p>取組名「食育コーナーの取組」 実施学年等：全学年 全クラス 特別活動（給食・クラブ活動・委員会活動・健康教育に関する授業）</p> <p>【目標】 保健通信を毎月食育の日に合わせて発行し、常に「食育コーナー」を設けることで食育の日19日を意識づける。月々で話題を提供することで、少しずつ食生活に関心を持つようになる。</p> <p>【内容】 食物、食事などを中心に取り上げました。 6月 学校再開 マスク着用…熱中症予防食物 6月 6月19日がなぜ「食育の日」？ 7月 しっかり朝ごはん 8月 その食生活、夏バテの原因!! 9月 10月15日は世界手洗いの日 10月 10月16日は世界食料デー ～消費期限と賞味期限～ 11月 11月24日は和食の日</p> <div data-bbox="989 1064 1404 1444"> <p>その食生活、夏ばての原因!! 食育</p> <p>夏に起こりやすい体調不良のことを夏ばてといいますが、冷たいものの過剰摂取は、胃腸の働きを鈍らせて夏ばての症状を悪化させるといわれています。</p> <p>……… 夏ばて予防のポイント ………</p> <p>食べやすいめん類などばかり食べていると栄養が偏ります。栄養バランスよくいろいろな食品を工夫して食べましょう。</p> <p>冷たいものばかりだと胃腸が冷えて消化機能が低下し、食欲が落ちてしまいます。常温のものや温かいものとりましょう。</p> <p>普段の水分補給は水か麦茶を、大量に汗をかいた時は塩分も一緒に補給しましょう。カフェインが入っているものは、覚醒・利尿作用があるので避けましょう。</p> </div> <div data-bbox="470 1456 925 1960"> <p>食育</p> <p>10月16日は 世界食料デー</p> <p>国連によって世界の食料問題を考える日として制定されました。1人ひとりが協力し合い、「すべての人に食料を」を実現し、世界に広がる飢餓などを解決していくことが目的です。この機会に食料問題について家族で話し合ってみませんか</p> <p>そこで、「消費期限」と「賞味期限」</p> <p>ちがいを知っている？</p> <table border="1"> <tr> <td> <p>消費期限 品質の劣化が早い食品に表示される「安全に食べられる期限」。期限をすぎた場合は、食べない方がよいでしょう。</p> </td> <td> <p>賞味期限 品質の劣化が比較的遅い食品に表示される「おいしく食べられる期限」。期限をすぎてもすぐに食べられなくなるわけではありません。</p> </td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="941 1478 1404 1960"> <p>食育</p> <p>毎年10月15日は「世界手洗いの日」</p> <p>世界に広がれ！ 石けんを使った手洗い</p> <p>世界では5歳の誕生日を迎えずに、命を終える子どもが年間540万人になるといわれています。その原因の多くは予防できる病気で、石けんを使った手洗いは簡単な予防法の一つです。</p> <p>Q. アルコールで消毒すれば手洗いをしなくてもよい？</p> <p>A. アルコール消毒は、石けんを使った手洗いのかわりにはなりません。手洗いの方によるウイルスの除去効果を調べた研究では、アルコール消毒よりも、石けんを使って手を洗った方が、よりウイルスを減らせることが示されています。石けんを使った手洗いとアルコール消毒をあわせて行うとより効果的です。</p> </div>	<p>消費期限 品質の劣化が早い食品に表示される「安全に食べられる期限」。期限をすぎた場合は、食べない方がよいでしょう。</p>	<p>賞味期限 品質の劣化が比較的遅い食品に表示される「おいしく食べられる期限」。期限をすぎてもすぐに食べられなくなるわけではありません。</p>
<p>消費期限 品質の劣化が早い食品に表示される「安全に食べられる期限」。期限をすぎた場合は、食べない方がよいでしょう。</p>	<p>賞味期限 品質の劣化が比較的遅い食品に表示される「おいしく食べられる期限」。期限をすぎてもすぐに食べられなくなるわけではありません。</p>		

食育の日（毎月19日）の取組

取組市町村名	伊根町																																
取組団体・企業名	伊根町立伊根小学校																																
取組の名称	学校給食における「いーねランチの日」の取組																																
実施時期	毎月19日																																
取組内容	<p>取組名「いーねランチの日の取組」 実施学年等：全学年53名</p> <p>【ねらい】 伊根町で作られている食べものを知り、その良さを味わう。 伊根小学校では、食育の日に合わせて、毎月19日前後に「いーねランチの日」を設定し、給食献立から児童の地産地消への理解を深める取組を実施しています。給食時間には、今日の献立の中で伊根町で作られた食べ物は何かということを知ることができ、児童委員会が放送しています。</p> <p>特に、6月の田植えの時期にはさなぼり献立、9月の稲刈りの時期には庭じまい献立を実施し、日本人の主食である米を大切にして、豊作を祈る田楽や昔から田植えの休憩時に近所に配られたと言われていたなべずり（おはぎ）を全校で味わいながら、地域の食文化を学びました。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">献立（4月は臨時休業により実施していない）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月</td> <td>・えんどうごはん ・すまし汁</td> <td>・あじの塩焼き～季節の野菜添え～ ・薦池小豆の抹茶ケーキ</td> <td>・ほうれん草の磯香和え ・牛乳</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>・へしこちらし ・なべずり</td> <td>・厚揚げのみそ添え ・牛乳</td> <td>・ごま和え ・すまし汁 【さなぼり献立】</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>・へしこ井 ・伊根もずくときゅうりの酢の物</td> <td>・水菜の天ぷら ・みそ汁</td> <td>・じゃがいもの田楽 ・三色白玉 薦池小豆添え ・牛乳</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>・ごはん ・小さななべずり</td> <td>・厚揚げの田楽 ・牛乳</td> <td>・野菜の揚げびたし 【庭じまい献立】</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>・秋おこわ ・みそ汁</td> <td>・魚の塩焼き ・スूपリ</td> <td>・ほうれん草のごま和え ・牛乳</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>・ごはん ・焼きいも ・すまし汁</td> <td>・さばのみそ煮 か つくね焼きの甘酢あんかけ ・牛乳</td> <td>・ほうれん草のり和え か かぶの即席漬 【セレクト給食】</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>・パン ・赤大根のサラダ</td> <td>・つくねバーグ ・ほうれん草のポタージュ</td> <td>・マッシュポテト ・ヨーグルトゼリー ・ジョア</td> </tr> </tbody> </table> <p>【5月～12月のいーねランチで味わった伊根町産】 精白米・もち米・黒紫米・みそ・わかめ・煮干し・魚・エンドウ豆・ほうれん草・水菜・薦池小豆・卵・へしこ・紅生姜・きゅうり・ピーマン・じゃがいも・かぼちゃ・もずく・なす・栗・丸条ねぎ・さつまいも・鶏ミンチ・かぶ・大根・にんにく・いちご など</p>	献立（4月は臨時休業により実施していない）				5月	・えんどうごはん ・すまし汁	・あじの塩焼き～季節の野菜添え～ ・薦池小豆の抹茶ケーキ	・ほうれん草の磯香和え ・牛乳	6月	・へしこちらし ・なべずり	・厚揚げのみそ添え ・牛乳	・ごま和え ・すまし汁 【さなぼり献立】	7月	・へしこ井 ・伊根もずくときゅうりの酢の物	・水菜の天ぷら ・みそ汁	・じゃがいもの田楽 ・三色白玉 薦池小豆添え ・牛乳	9月	・ごはん ・小さななべずり	・厚揚げの田楽 ・牛乳	・野菜の揚げびたし 【庭じまい献立】	10月	・秋おこわ ・みそ汁	・魚の塩焼き ・スूपリ	・ほうれん草のごま和え ・牛乳	11月	・ごはん ・焼きいも ・すまし汁	・さばのみそ煮 か つくね焼きの甘酢あんかけ ・牛乳	・ほうれん草のり和え か かぶの即席漬 【セレクト給食】	12月	・パン ・赤大根のサラダ	・つくねバーグ ・ほうれん草のポタージュ	・マッシュポテト ・ヨーグルトゼリー ・ジョア
献立（4月は臨時休業により実施していない）																																	
5月	・えんどうごはん ・すまし汁	・あじの塩焼き～季節の野菜添え～ ・薦池小豆の抹茶ケーキ	・ほうれん草の磯香和え ・牛乳																														
6月	・へしこちらし ・なべずり	・厚揚げのみそ添え ・牛乳	・ごま和え ・すまし汁 【さなぼり献立】																														
7月	・へしこ井 ・伊根もずくときゅうりの酢の物	・水菜の天ぷら ・みそ汁	・じゃがいもの田楽 ・三色白玉 薦池小豆添え ・牛乳																														
9月	・ごはん ・小さななべずり	・厚揚げの田楽 ・牛乳	・野菜の揚げびたし 【庭じまい献立】																														
10月	・秋おこわ ・みそ汁	・魚の塩焼き ・スूपリ	・ほうれん草のごま和え ・牛乳																														
11月	・ごはん ・焼きいも ・すまし汁	・さばのみそ煮 か つくね焼きの甘酢あんかけ ・牛乳	・ほうれん草のり和え か かぶの即席漬 【セレクト給食】																														
12月	・パン ・赤大根のサラダ	・つくねバーグ ・ほうれん草のポタージュ	・マッシュポテト ・ヨーグルトゼリー ・ジョア																														



食育の日（毎月19日）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>宇治市健康生きがい課 京都文教短期大学食物栄養学科（株）典座</p>
<p>取組の名称</p>	<p>適塩クリスマスランチ</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年12月24日（木）</p>
<p>取組内容</p>	<p>宇治市では、市内で健康づくりや食育活動に取り組んでいる団体や個人がつながって「宇治市健康づくり・食育アライアンスU-CHA」を形成しています。その参加団体である、京都文教短期大学の食物栄養学科の学生と、市役所食堂を運営している（株）典座が共同して「クリスマス適塩ランチ」を実施しました。「塩分控えめ」「野菜たっぷり」をテーマに学生が考案したレシピを、（株）典座にて市民や市役所職員向けに提供しました。また、学生が作製した食育ポスターを食堂内に掲示し、提供したメニューを家庭でも再現できるようにレシピを配布しました。併せて、以前に当課にて作製した「適塩のコツ集」「適塩レシピ集」を自由に取ってもらえるよう設置しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>当日提供メニュー</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>学生作製ポスター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>食堂入口の掲示</p> </div> </div>
<p>成果</p>	<p>限定60食分すべて完売しました。当日提供メニューのレシピ、適塩のコツ集、適塩レシピ集、合計で20部をお持ち帰りいただきました。職員だけでなく市民の利用も見られ、適塩の取組を知ってもらえる良い機会となりました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>今回は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、学生によるアンケートや啓発活動は中止としました。来年は啓発活動等も実施したいですが、状況を見て可能な範囲で当取組の継続を検討していきたいと思っております。</p>

食育の日（毎月19日）の取組

取組市町村名	木津川市																																														
取組団体・企業名	木津川市食生活改善推進員協議会																																														
取組の名称	食育の日の取組																																														
実施時期	6月～12月までの各月の19日 (7月、9月、12月のみ20日、23日、21日)																																														
取組内容	<p>【目的】 すこやか木津川21プランにもとづき、旬・地元の食材、食文化を広め、生活習慣病の予防、改善に向けた食事の方法を理解する人を増やすことを目的としています。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>活動内容</th> <th>目的</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月</td> <td>熱中症予防</td> <td>暑さ対策（水分）</td> <td>22名</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>熱中症予防</td> <td>暑さ対策（塩分）</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>エネルギーの消費と摂取</td> <td></td> <td>12名</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>防災の日</td> <td>災害時の食事（ポリ袋の料理）</td> <td>37名</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>防災の日</td> <td>災害時の食事（ポリ袋の料理）</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>地元野菜の普及</td> <td>地元野菜を使った料理の紹介</td> <td>21名</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>糖分を考える</td> <td>適切な糖分量の把握</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合 計</td> <td></td> <td>128名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>スタッフ</td> <td>木津川市食生活改善推進員</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>市管理栄養士</td> <td>2名</td> </tr> </tbody> </table>				活動内容	目的	参加者数	6月	熱中症予防	暑さ対策（水分）	22名	7月	熱中症予防	暑さ対策（塩分）	14名	8月	エネルギーの消費と摂取		12名	9月	防災の日	災害時の食事（ポリ袋の料理）	37名	10月	防災の日	災害時の食事（ポリ袋の料理）	14名	11月	地元野菜の普及	地元野菜を使った料理の紹介	21名	12月	糖分を考える	適切な糖分量の把握	8名		合 計		128名		スタッフ	木津川市食生活改善推進員	3名			市管理栄養士	2名
	活動内容	目的	参加者数																																												
6月	熱中症予防	暑さ対策（水分）	22名																																												
7月	熱中症予防	暑さ対策（塩分）	14名																																												
8月	エネルギーの消費と摂取		12名																																												
9月	防災の日	災害時の食事（ポリ袋の料理）	37名																																												
10月	防災の日	災害時の食事（ポリ袋の料理）	14名																																												
11月	地元野菜の普及	地元野菜を使った料理の紹介	21名																																												
12月	糖分を考える	適切な糖分量の把握	8名																																												
	合 計		128名																																												
	スタッフ	木津川市食生活改善推進員	3名																																												
		市管理栄養士	2名																																												
成果	参加者数は、去年と比較して20名ほど増加しました。特に災害時の食事で、参加者が最も多かったです。また、危機管理課の協力を得て、備蓄食品、防災マップの配架など各課と連携ができました。防災食の作り方を詳しく聞かれる等、防災意識が高まっています。レシピの持ち帰りも好評でした。																																														
課題及び今後の展望	ポスターやフードモデルなどの媒体を使用しながら、わかりやすい説明を行い、食生活改善推進員協議会と連携し、今後も体験を通じて食の正しい知識を提供し健康な市民が増える事を目的として取り組んでいきたいです。また、防災意識が高まっており、危機管理課の協力を得て連携も併せて取り組みたいです。																																														

食育の日（毎月19日）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>
<p>取組の名称</p>	<p>「食」に関する図書の紹介</p>
<p>実施時期</p>	<p>毎月19日</p>
<p>取組内容</p>	<p>毎月19日「食育の日」に、図書館において「食」に関する本を紹介しています。来館者や職員など、より多くの住民に「食育の日」の周知と「食への関心」を高めるために、図書館に配架している本の中から「食」に関する本や精華町食生活改善推進員が作成したレシピをまとめた、「あすなお喜楽クッキング」などを紹介し、貸出を実施しています。</p> <div style="text-align: center;">   </div>
<p>成果</p>	<p>話題作品の紹介スペースで「食」に関する本を紹介することで、人気の料理本だけでなく、その他の「食」に関する本も貸し出され、多くの住民に、「食」に関する情報が少しずつ広がっていると考えられます。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>より多くの方に「食」への興味を高めてもらうため、多くの本を紹介できるように、紹介スペースを拡大していきたいと考えています。</p>

食育の日（毎月19日）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>亀岡市</p>
<p>取組の名称</p>	<p>市役所公式LINEを利用した啓発の実施</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年8月～令和3年3月の毎月19日 全8回</p>
<p>取組内容</p>	<p>食育について知ってもらうとともに、食生活や健康を振り返るきっかけづくりになることを目的に、市役所公式LINEを利用して、食に関する情報を配信しました。各月のテーマは次のとおりです。</p> <p>8月「食育」、9月「こ食と共食」、10月「食料自給率と食品ロス」、11月「菓子・嗜好飲料」、12月「標準体重」、1月「バランスの良い食事」、2月「野菜摂取」、3月「食文化・和食」</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="518 936 906 1527"> </div> <div data-bbox="933 936 1353 1527"> </div> </div>
<p>成果</p>	<p>市役所公式LINEの登録者数は約1万人であり、多くの人に食育に関心を持っていただく機会になったと考えています。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>人口約8万人に対し、LINE登録者数は1万人と少ない状況です。魅力ある内容を啓発し、LINE登録者を増やし啓発していきたいと考えています。</p>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>城陽市 城陽市立今池保育園</p>
<p>取組の名称</p>	<p>さつまいもを育てて、焼き芋をする</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月～11月</p>
<p>取組内容</p>	<p>【ねらい】 さつまいもの植えつけから収穫までの過程を体験し、美味しくいただく</p> <p>【対象】 5歳児（さつまいもを育てる） 全園児（焼き芋をする）</p> <p>【内容】 6月 さつまいもを植える（5歳児） 10月 芋堀をする（5歳児）</p>    <p>11月 焼き芋をする（全園児）</p>   
<p>成果</p>	<p>芋堀の前につる切りを行い、そのつるで縄跳びなどをして遊ぶことが出来ました。芋堀当日は、手で掘るのに苦労しながら様々なサイズのさつまいもを掘り出して達成感を味わうことが出来ました。焼き芋ではさつまいもが苦手な子も美味しそうに食べる姿が見られました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>次年度はさつまいものつるでの遊び方のレパトリーを増やしたり、食べてみたりして、さつまいもという素材を最大限保育に生かせるように考えていきたいと思います。</p>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京田辺市 京田辺市立保育所、幼稚園</p>
<p>取組の名称</p>	<p>一休さん派遣事業</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年9月～令和3年1月</p>
<p>取組内容</p>	<p>【対象】 京田辺市内の保育所や幼稚園に通う乳幼児 幼稚園（5歳児のみ）計245名、保育所・保育園 計235名</p> <p>【場所】 市内全保育所・幼稚園</p> <p>【取組】 毎月19日の「食育の日」の認知度を高めるため「19日」と一休さん（19さん）をかけて、京田辺市観光大使である一休さんをスライドに盛り込みながら京田辺市内の保育所や幼稚園を訪問しました。「食育の日」のPRやスライド・紙芝居を用いながら赤・黄・緑の食べ物を偏りなく食べると元気になることや朝ごはんの大切さを伝えました。保護者にはアンケートとレシピを配布しました。</p> <div data-bbox="488 1227 1018 1518" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="715 1534 965 1556">まいつき19には、しょくいくのひ</p> <div data-bbox="769 1585 1013 1720" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1034 1214 1407 1706" data-label="Image"> </div>
<p>成果</p>	<p>普段何気なく食べ物のはたらきについて学べたことで、食事について興味を持つ様子が見られました。アンケートやレシピを配布することで、保護者に対する啓発につながりました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>園児や保護者の現状に応じ、継続して実施していきたいです。</p>




年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京田辺市 京田辺市立河原保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>「4つのお皿」(食材と栄養)を知ろう</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年4月～12月</p>
<p>取組内容</p>	<p>【目的】 給食など、身近な食べ物が、体にどのような役割を果たしているかを、野菜の栽培、収穫や、観察などの実体験を通して、考える機会をもつ。また、写真掲示などを通して、保護者にも知らせることで、親子で、食育に対する関心を広げる。</p> <p>※「4つのお皿」「げんきっず」に関心を持つ(食育絵本より)</p> <p>【対象】 年長児 52名</p> <p>【内容】 4つのお皿「緑、黄色、赤、白」→「病気から守る、強い力をつくる、体を丈夫にする、おいしい味の手伝い」を、絵本などを通して学ぶ。給食の献立や食材にあてはめて考える。実体験として、オクラ、ピーマンなどの野菜の栽培、収穫後、給食に入れてもらい食べる。じゃがいものいろいろな切り方、様々な種類の Pasta を見る。さつまいもの栽培、収穫、クッキング。様々な野菜にふれる、観察画を描く。稲の脱穀、もみすり、精米、米を炊く体験など→それぞれ、体験を玄関に写真掲示し保護者に知らせる</p> <div data-bbox="491 1335 1378 1536" style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
<p>成果</p>	<p>野菜の栽培や収穫を通して、様々な野菜について、関心を持つことが出来、自分たちが栽培した食材を喜んで食べる姿や、苦手な食材を克服した子もいました。家庭でも話題にあがり、家庭菜園に取り組むきっかけとなり、関心が広がりました。</p> <p>食材を4つのお皿(色)に結びつけ、考えることで、自分の体と栄養について、関心をもてるようになりました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>1年間を通した取り組みとして、今後も食材に触れたり、4つのお皿のそれぞれのもつ意味について、実体験を積み重ねて、食育への関心を広げていきたいと思えます。</p>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京田辺市 京田辺市立三山木保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>絵本やペープサート等を通しての食育</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年8月～</p>
<p>取組内容</p>	<p>【目的】 身近な絵本やペープサート等を通して、食べ物に興味や関心をもち、意欲的に食べようとする気持ちを育てる。</p> <p>【対象】 全園児</p> <p>【内容】 一人一人が苦手な食べ物でも“食べてみようかな”という気持ちができるように、各クラスに食育にかかわる絵本やペープサート等をとおして、食育活動に取り組む。いろいろな野菜が料理に入っている事に気付き、野菜は元気な体作りに役立っている事を、楽しく伝えていくようにしている。</p> <div data-bbox="710 1048 1125 1332" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="550 1355 901 1612" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="917 1355 1348 1612" data-label="Image"> </div>
<p>成果</p>	<p>「人参きらい！ピーマンきらい！」と言っていた子ども達も、楽しみながらお話を聞いているうちに、色々な野菜に興味をもつ事ができました。最後には、「苦手な物も食べてみる？」と聞かれると、「はい！」と元気に返事をしていました。食べる事への意欲へとつなげていける良い機会となりました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>子ども達と一緒に、体作りのための「食べる力」を育てていくための取り組みを、今後も進めていきたいと思えます。</p>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京田辺市 京田辺市立草内保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>旬の食材の展示</p>
<p>実施時期</p>	<p>通年月2回程度</p>
<p>取組内容</p>	<p>【目的】 食材に直接見たり触れたりすることで、食への意欲や親しみにつなげていけるようにします。</p> <p>【対象】 0～5歳児（92名）</p> <p>【内容】 その時期の旬の食材を展示食として説明文やクイズをそえて展示し、自由に見たり、触れたりすることを楽しめるように取り組んでいます。 料理していない食材を目にしたり、触れたり、匂いをかいだりすることで驚いたり、料理後との違いに不思議さを感じたりする子ども達の姿が見られます。クイズに答えたり、給食の中に入っている食材を探したりすることも楽しんでいます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div>
<p>成果</p>	<p>展示食で見た食材を給食の献立の中から探して食べることを喜ぶ姿が見られ、食への意欲へとつながっています。いろいろな野菜の旬の時期を知らせる機会となっています。降所時にも展示しておくことで、親子で食材に親しむきっかけとなっています。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>旬の時期を逃さずに今後もいろいろな食材に触れていけるように計画していきたいです。食材にあったおすすめレシピの紹介などを作成し、保護者の方にもさらに親しんでもらう機会となるようにしたいです。</p>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京田辺市 京田辺市立南山保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>園内菜園活動・食材調理の準備手伝い</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年5月11日～（さつまいも） 令和2年5月11日（エンドウ豆収穫）、5月21日（空豆の皮むき）</p>
<p>取組内容</p>	<p>○さつまいもの畑作りから子どもと一緒にすすめています。毎日2歳児が水やりをします。10月の収穫に向けて、楽しみにしています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">  </div> <p>○エンドウ豆の収穫・空豆の皮むきをしました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">  </div> <p>○その他、保護者の方に給食のレシピを紹介し、家庭と一緒に楽しんで食育に関わることができるようにしています。</p>
<p>成果</p>	<p>菜園活動の中で子ども達同士の言葉のやりとりが増え仲間意識が芽生えたり、土、植物に触れる際、手指の動きや身体作り等の確認ができました。子ども達のうれしい気持ちを共感する中で、様々な食物にも関心が持てるようになりました。</p> <p>空豆の皮むきでは、実際に食材に触れ、苦手だった子も興味を持って食べられるようになりました。このような活動で食べられる食材が増えました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>乳児保育所のため、できることは限られてきますが、子ども達、保護者の方々にも興味を持っていただく機会となっているので、家庭でも子どもと一緒に楽しめるような食育活動を伝えていきたいです。</p>


年間を通した取組

取組市町村名	笠置町
取組団体・企業名	笠置町立笠置保育所
取組の名称	菜園活動の実施
実施時期	令和2年5月22日から継続して実施
取組内容	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・菜園活動を通して、様々な野菜に興味や関心を持つ。 ・収穫を喜び、好き嫌いせず何でも食べようとする。 <p>【対象】</p> <p>0歳児～5歳児 13名</p> <p>【内容】</p> <p>菜園活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜の種や苗を植え、水やりなど世話をしながら観察をし、気付いたことを話し合っています。 パプリカ…黄、赤 ゴーヤ…白、薄い緑、緑 オクラ…緑、赤、白 バナナうり、ピーマン、なす、きゅうり、ミニトマト <ul style="list-style-type: none"> ・収穫した野菜は採りたてを食べたり、給食の献立に取り入れ天ぷらやごま あえ、サラダなど、同じ食材でも調理の仕方で食感や味の違うことを楽しみながら食べました。
成果	<p>野菜の生長を観察し、生長の速度や熟していく過程でどの部分から色が変化するのかなど、気付いたことを友だちと話し合う姿が見られました。何度も収穫していくなかで、大きさや色の変化を見て自分たちで収穫時期を判断し採取していました。様々なメニューのなかから「もう一回、これ食べたいな。」と話すなど、調理師さんに要望する様子が見られていました。今年度初めて育てたバナナうりは「色はバナナやな。」「味はメロンに似てる。」と知っているものと比べながら食べていました。</p>
課題及び今後の展望	<p>菜園活動に親しみを持ち、収穫した野菜を様々な調理法で食べることで、様々な味や食感を知り、「苦手な気持ち」から「食べようとする意欲」へ向かうよう取り組んでいきたいと思えます。</p>




年間を通した取組

取組市町村名	和東町
取組団体・企業名	和東町立和東保育園
取組の名称	菜園活動、地産地消
実施時期	令和2年4月～12月
取組内容	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 野菜の成長過程を知り、みんなで食べる楽しさや食に対する関心を深めるきっかけ作りとする。 地元の特産物に興味をもつ機会とする。 <p>【対象】</p> <p>菜園活動 1歳～5歳 地産地消 0歳～5歳</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 植え付けから水やりを各年齢で担当し、成長記録をつけ収穫の喜びがわかりやすいように収穫表も作成しています。収穫した野菜は給食に使用しており、使用日は園内放送を利用して園児に周知しています。 地元の特産物である茶葉を給食やおやつに使用して提供しています。 給食だよりや給食のサンプルを展示し、保護者にも紹介しています。
成果	<p>給食に自分たちの収穫した野菜や地元のものが入っていることが喜びにつながり、楽しんで給食を食べる姿が見られます。</p> <p>収穫表に収穫した野菜の数シールを貼ることで小さい子でも一目でわかり、みんなで収穫を楽しみにしています。</p> <p>時には枯れてしまうものもある中、疑問に思うことや新しい発見もあります。</p>
課題及び今後の展望	<p>今後も子ども達が地元の食材にふれたり、自ら育て収穫する過程を通して食に興味を持ち、楽しさを味わっていけるようにしたいと思います。</p>




年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>社会福祉法人千祥福祉会 ひかりだい保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>食育劇を見る</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年12月14日（月）</p>
<p>取組内容</p>	<p>【目的】 食育劇を見て、食事の仕方やマナーを知る。</p> <p>【対象】 幼児クラス 4、5歳児 84名</p> <p>【内容】 事前に幼児クラスの担任に日頃の子どもの食事の様子で気になっていることを聞き、保育士による食育劇に取り入れ、食事の仕方やマナーを伝えました。</p> <p>劇のテーマ</p> <p>①「早食べ、よく噛まない。」 どうして早食べは良くないの？</p> <p>②「口の中に物が入っている時に喋る。」 口の中に物を入れたまま、おしゃべりするとどうなるの？</p> <p>③「ばっかり食べをする。」 三角食べをすると良いことがいっぱいあるよ。</p> 
<p>成果</p>	<p>食育劇で教えてもらったことを意識して、食事をしている姿が見られるようになりました。</p>
<p>課題及び 今後の展望</p>	<p>4、5歳児だけでなく、乳児クラスや3歳児クラスにも子どもの様子を聞き、各学年に食育劇を取り入れていきたいと思えます。</p> <p>今後も定期的に行い、子ども達に食べることの大切さや、正しい食事の仕方、マナーを食育劇を通して伝えていきたいと思えます。</p>



年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>亀岡市 亀岡市立本梅こども園</p>
<p>取組の名称</p>	<p>椎茸の栽培</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年4月～12月</p>
<p>取組内容</p>	<p>椎茸の栽培(年中児・年長児)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 椎茸の菌打ちをしました。当日までに子ども達は金槌で釘打ち遊びをして金槌に慣れておきました。 ・ 菌打ちを始めると、「叩くといい音がする」「ほんとにここから椎茸が出てくるん？」と菌打ちをすることを楽しんでいました。毎日とても楽しみにしながら水やりをしています。 ・ 前年度、前々年度の児童が菌打ちをした原木から椎茸が出てくるのを見て「すごい！傘みたい」と喜びながら収穫して、給食の献立に入れてもらい食べることを喜んでいます。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>
<p>成果</p>	<p>菌打ちの経験を経て、釘打ちの遊びなど様々な遊びが広がっています。給食で椎茸がなかなか食べられなかった子も、自分で収穫した際には少しではあるが食べられるようになりました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>環境として椎茸の水やりの場所が定まっていなかったため、来年度行う際には原木を置く場所を設定しておきたいと思います。</p>




年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>亀岡市 亀岡市立中部保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>栽培活動、クッキング</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年10月</p>
<p>取組内容</p>	<p>“意欲をもって食に関わる体験を積み重ね、食べることを楽しむ”というねらいをもって、食育の取組を進めています。</p> <p>○栽培活動 さつまいもの苗を5歳児が植え、子ども達が水やりをしたり、観察をしたりして、さつまいもを使ってクッキングをするのを楽しみにしながら栽培活動をしています。</p> <p>○クッキング 自分たちで育て、収穫をしたさつまいもを使って、“焼きスイートポテト”を作りました。</p>  <p>さつまいも できてるかな～</p>  <p>これでいいの？ 中までしっかり 火を通そうね！</p>  <p>おいし～い！！</p> <p>友だちと一緒に作って食べて、 みんな幸せそうな顔をしていました。</p>
<p>成果</p>	<p>栽培活動を体験し、クッキングをする中で、食べ物への興味が高まり、感謝して食べることにつながっています。友だちと一緒に育てた野菜を共に食べることで、おいしく、楽しく食べる幸せな時間となっています。収穫した野菜を調理してもらったり、クッキングの講師となったりして、子どもと調理員との交流が深まっています。</p>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京丹後市 京丹後市立かぶと山こども園</p>
<p>取組の名称</p>	<p>栽培・収穫した野菜のカレークッキング</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年7月</p>
<p>取組内容</p>	<p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分達で栽培し、収穫した野菜を使い、調理することを楽しむ ・ 自分達で育てたり、調理したりした野菜が入ったカレーを食べることを喜ぶ。 <p>【対象】</p> <p>5歳児27名</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4歳児で玉ねぎの苗を植え付け、栽培してきた玉ねぎを5歳児に進級してから収穫した。子ども達は、たくさんの収穫に大喜びだった。 ・ 収穫後は、玉ねぎの数を数えたり、重さを量ったりして収穫を喜んだ。 ・ 軒下に玉ねぎを吊るして、保存した。 ・ 収穫した玉ねぎを使ってどんな料理が作りたいのかを尋ねると「カレー」と子ども達。 ・ 一生懸命に玉ねぎの皮をむき、包丁で切っていた。初めて包丁を使うので、緊張した面持ちではあったが、「自分で切れた」と嬉しそうだった。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>成果</p>	<p>クッキングの日を、とても楽しみにしていた。自分達で育てた野菜を使ったカレークッキングは、子ども達に自信をつけ、8月には栽培・収穫夏野菜を使った夏野菜カレークッキングを行い、食にさらに興味をもった。また、夏野菜カレーは、3、4歳児もクッキングを行い、苦手な夏野菜も美味しく食べた。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>保護者も畑の様子を見たり栽培の手伝いをしてもらったりする機会をもつ等、親子で食にもっと興味をもってもらえるような取組をしていきたい。</p>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京丹後市 京丹後市立宇川保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>焼きいも</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年11月17日（火）</p>
<p>取組内容</p>	<p>【目的】 自分たちで育てて収穫したさつま芋を調理して食べる喜びを味わう。 戸外で調理する楽しさを味わう。</p> <p>【対象】 5歳児—4人、4歳児—4人、3歳児—3人、保育者—4人</p> <p>【内容】 保育所の畑で育てたさつま芋を収穫する時から、昨年の経験を思い出し「やきいもがしたい」と楽しみにする子がおり、当日までに園庭の落ち葉を集めたり、散歩で小木を拾いに行ったりし、みんなで準備を進めた。 当日は異年齢の友達と2・3人のペアになり、芋を洗ったり包んだりした。上手く包みきれずに芋が見えてしまう子もいて、年上児にやり方を教えてもらったり手伝ってもらったりして、友達と関わる場面が多くみられるクッキングとなった。</p> <div data-bbox="491 1193 1409 1391" style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
<p>成果</p>	<p>準備から楽しんで取り組み、期待を高めて当日を迎えることができた。テラスで焼き芋のほくほく感など感じたことを伝えあいながら食べ、喜びや満足感を味わうことができた。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>今後も栽培活動やクッキングなどを実施し、食についての楽しい体験ができるようにしていきたい。 イベントだけでなく、普段の食事など日常の中で食についての関心や感謝の気持ちが育つように環境や関わりを工夫していきたい。</p>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京丹後市 京丹後市立弥栄こども園</p>
<p>取組の名称</p>	<p>さつま芋の収穫・表現活動（芋づるを使って遊ぶ・絵画） 焼き芋クッキング</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年8月～11月</p>
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 6月に挿したさつま芋の畑の草取りを異年齢でしたり、水遊びで使用した水を使って水やりをしたりした。  大きくなったさつま芋を3、4、5歳児で収穫し、収穫した後の芋づるを使ってブランコをしたり、電車ごっこなどをして遊んだ後、芋ほりの絵をそれぞれの学年で描いた。    10月の終わり頃より散歩に出かけた際に枯れ木や落ち葉を拾い、焼き芋をした。新聞紙とアルミホイルで芋を包み、火の中に入れてできるのを楽しみに待った。   クッキングの準備から後片付け、食べる前の準備や後片付けまでみんなで協力しながらした。  
<p>成果</p>	<p>芋づるを使って十分に遊んだことで、より一層さつま芋に親しむことができたので良かった。クッキングの準備から片付けまで子ども達が協力しながらできたのは、自分たちが栽培したものを使ったり、焼き芋を楽しみに古木を拾ってきたりと十分な体験ができたからだと思われる。一年を通した体験は子ども達にとって食に関心をもち、食べ物を大切にする気持ちにつながった。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>栽培や収穫だけでなく、遊びからも食育のねらいをもち、1年を通して計画を立てておくことが大切だと思う。</p>

年間を通した取組

取組市町村名	向日市
取組団体・企業名	向日市立第4向陽小学校
取組の名称	学校給食を生きた教材とした取組、「和食の日」の取組
実施時期	食育月間以外の月
取組内容	<p>① 学校給食を生きた教材とした取組</p> <p>総合的な学習の時間「安心して安全な給食～コロナだから特別!?!～」 実施学年：3年全クラス</p> <p>コロナの影響で、昨年までとは教室での給食時間の様子が変わりました。給食室はどのように変わったのかと考えることで、コロナだから特別なのではなく、今までから給食室では安心して安全な給食にするために衛生管理を徹底していることを学びました。</p> <p>授業では、給食室の様子をスライドで紹介したり、調理員さんに授業に参加してもらい児童の質問に直接答えてもらうことで、児童が興味を持って授業に参加できるように工夫しました。授業で学んだことをポスターにまとめ、他学年に知らせることで、実りある学習になりました。</p> <p>家庭科「オリジナルみそ汁を考えよう」 実施学年：5年全クラス</p> <p>11月に家庭科でみそ汁の学習をしたまとめとして、児童にオリジナルみそ汁を考えさせ、12月の給食で提供しました。だし、実（3種類）、みそを児童が考え、各クラスの代表作を全校であじわいました。料理名やアピールポイントも児童が考え、当日の給食時間の放送で全校に知らせました。</p> <p>全校で食べる給食のメニューを考えることにプレッシャーを感じながらも各クラス工夫したみそ汁ができあがりしました。また、全校からみそ汁の感想を募り、たくさんの意見をもらったことで、児童の励みとなりました。</p> <p>家庭科「じゃがいもの皮むき」 実施学年：6年全クラス</p> <p>11月に家庭科でじゃがいもの学習をしたまとめとして、児童が給食に使うじゃがいもの皮むきをしました。ピーラーと包丁を使って、皮をむき、芽を取って、当日の料理に合った大きさに切りました。</p> <p>包丁の使い方を学ぶとともに、日々の調理作業の大変さを知り、調理員さんへの感謝や尊敬の気持ちを再確認する良い機会となりました。</p>

年間を通した取組

	<p>② 「和食の日」の取組 実施学年：全校児童</p> <p>11月24日「和食の日」に合わせて、特別献立の実施やおたよりの配布等の取組をしました。特別献立は、昆布と削り節の合わせだしを使った「だしを味わうすまし汁」を中心に、ごはん、さばのみそ煮、地元産野菜を使ったおひたしを実施しました。</p> <p>また、給食だより「和食給食特別号」を保護者あてに配布するとともに、和食の特徴やだしの取り方をまとめたパワーポイントを作成し、各クラスで指導をしました。</p>
--	---

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>宇治市 宇治市立岡屋小学校</p>
<p>取組の名称</p>	<p>和食の日の給食時間、毎月の掲示で食育指導</p>
<p>実施時期</p>	<p>食育月間以外の月</p>
<p>取組内容</p>	<p>① 「和食の日（11月24日）の給食時間に食育指導」</p> <p>農林水産省後援、(社)和食文化国民会議からの要請を受け、和食文化の伝承に積極的に取り組みました。給食時間を使って給食委員会が全校一斉放送で和食について説明しました。</p> <div data-bbox="507 741 790 1122" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 和食が体に良いこと ・ だしの種類について（昆布・鰹・煮干し） ・ 給食でもだしをとって作っていることを伝え、出汁から出るうまみについてもふれ、給食の安全性とおいしさの秘密を理解させることができました。 ・ 各クラスにポスターを配布し、児童個人にも「だしで味わう和食の日」のプリントを配布することができました。 <p>② 「毎月の掲示で食育」</p> <p>月毎にテーマを変えて掲示を行いました。その一例として、9月と10月を紹介します。</p> <div data-bbox="644 1312 930 1525" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="496 1776 935 2002" data-label="Text"> <p>（9月）「まごわやさしい」 孫は優しいのごろ合わせで、体に良い食べ物を掲示し、病気に負けない体を作るために良い食べ物をクイズで知らせました。</p> </div> <div data-bbox="959 1312 1244 1525" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="946 1776 1417 2002" data-label="Text"> <p>（10月）「食べ物の働きを知ろう」 食べ物の働きを3色の色分けで掲示し、クイズで確認できるようにしました。</p> </div>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京田辺市 京田辺市立小学校全9校</p>
<p>取組の名称</p>	<p>まるごときょうとの日の献立</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年9月2日（水）、12月10日（木）</p>
<p>取組内容</p>	<p>京田辺市の全小学校の児童を対象に、学校給食において使用する農林水産物（牛乳以外）を全て京都府産とする「まるごときょうとの日」を実施しました。</p> <p>第1回目（9月2日）に実施した献立 「牛乳、ごはん、あじの竜田揚げ、万願寺の炒め煮、地元野菜の味噌汁」</p> <div data-bbox="491 869 965 1220" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="981 875 1417 1043" data-label="Text"> <p>教室掲示用ポスターを作成し 児童たちにまるごときょうとの日 について説明しました</p> </div> <div data-bbox="496 1243 971 1487" data-label="Text"> <p>【京田辺市産の食材】 米、なす、オクラ、玉ねぎ、青ねぎ、 じゃがいも、にんにく</p> <p>【京都府産の食材】 豚肉、あじ、万願寺とうがらし</p> </div> <div data-bbox="1013 1070 1380 1529" data-label="Image"> </div> <p>第2回（12月10日）に実施した献立 「牛乳、ごはん、みそクリームシチュー、れんこんサラダ」</p>
<p>成果</p>	<p>子供たちは、地域の食材に触れながら楽しそうに給食を食べ、京田辺市の特産品に対する理解と関心を深めることができました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>今後も学校給食の献立に地元産農作物を取り入れ、地産地消を進めていきたいと考えています。</p>

年間を通した取組

取組市町村名	和東町
取組団体・企業名	相楽東部広域連合立和東小学校
取組の名称	だしを味わおう週間
実施時期	令和2年11月24日（火）～11月27日（金）
取組内容	<p>1週間だしをテーマに献立を実施しました。</p> <p>色々なだしのいいところを伝え、実際に食べることで違いを感じてもらいました。</p> <p>また、11月24日の「和食の日」には、和食の特徴や良いところをおたよりやポスター掲示をするなどして興味を持たせました。</p>
成果	<p>普段から食べている給食には、昆布だし・削り節・干しいたけ・煮干しなど色々あることを児童たちは学ぶことができました。和食の大切さを再認識できました。</p>
課題及び今後の展望	<p>今年度は、新型コロナウイルスの影響で、えんどう豆やそらまめのさやむき、とうもろこしの皮むきなど、実際に体験する授業を実施することができませんでした。給食に関しても手で持って食べるものをなくし、配膳を考慮した献立となったため、「和食の日」には、一汁三菜の献立を実施できませんでした。掲示物も手で触ったりしない物（ポスター等）しかできませんでした。</p>

年間を通した取組

取組市町村名 取組団体・企業名	和東町 相楽東部広域連合立和東中学校
取組の名称	食品ロスについてのポスター掲示、給食の残量の計測
実施時期	令和2年9月（食品ロスについてのポスター掲示） 令和2年10月～11月（給食の残量の計測）
取組内容	<p>① 食品ロスについてのポスター掲示 給食の残飯量の多さから、食品ロスに関する世界的な問題や食料自給率の問題などをポスターにまとめ、校内に掲示しました。</p> <p>② 給食の残量の計測 給食の残食の量を生活委員会で記録して、全校に伝えました。</p>
成果	<p>食品ロスについてのポスター掲示については、ポスターを全校生徒の目にとまる場所に掲示したことで、たくさんの生徒に情報を伝えることができました。</p> <p>給食の残量の計測については、どのぐらいの量が残食としてあるかを明確にできました。</p>
課題及び今後の展望	<p>食品ロスについてのポスター掲示については、授業の中で食品ロスに関する内容を取り組めるようにしたいです。</p> <p>給食の残量の計測については、結果を受けて、各クラスで取組ができるようにしたいです。</p>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>																																																																																																																																						
<p>取組の名称</p>	<p>学校給食への地場産野菜の供給</p>																																																																																																																																						
<p>実施時期</p>	<p>通年</p>																																																																																																																																						
<p>取組内容</p>	<p>精華町農産物直売連絡協議会を中心として、地産地消や食育の推進を目的に、地域直売所・学校・町・J Aが連携し、年間を通して学校給食に安全・安心、新鮮な旬の精華町産の農産物の供給を行っています。</p> <p>令和元年度から開始した学校給食地場産野菜調達業務を引き続き実施し、市場出荷農家による小松菜の納入を行っています。</p> <p>定期的に学校給食納入会議を実施し、学校と農家による学校給食に係る意見交換をし、農産物の作付状況や生育状況の共有等を行っています。</p>																																																																																																																																						
<p>成果</p>	<p>4月から11月の間で、11品目、約1,536kgの納入を行いました。</p> <table border="1" data-bbox="491 1048 1412 1572"> <thead> <tr> <th colspan="9">令和2年度4～11月(6月以外)</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">品目</th> <th colspan="2">小学校</th> <th colspan="2">保育所</th> <th colspan="2">支援学校</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>回数</th> <th>量(kg)</th> <th>回数</th> <th>量(kg)</th> <th>回数</th> <th>量(kg)</th> <th>回数</th> <th>量(kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>こまつな</td> <td>5</td> <td>180.6</td> <td>5</td> <td>115.9</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>10</td> <td>296.5</td> </tr> <tr> <td>じゃがいも</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>18.8</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>18.8</td> </tr> <tr> <td>玉ねぎ</td> <td>5</td> <td>301</td> <td>4</td> <td>111.1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>9</td> <td>412.1</td> </tr> <tr> <td>にんじん</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>4.7</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>4.7</td> </tr> <tr> <td>青ねぎ</td> <td>5</td> <td>47.9</td> <td>2</td> <td>4.65</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>52.55</td> </tr> <tr> <td>かぼちゃ</td> <td>1</td> <td>76</td> <td>1</td> <td>18.6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>94.6</td> </tr> <tr> <td>さつまいも</td> <td>3</td> <td>254</td> <td>3</td> <td>82.2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>336.2</td> </tr> <tr> <td>枝豆</td> <td>1</td> <td>70</td> <td>1</td> <td>16</td> <td>1</td> <td>35</td> <td>3</td> <td>121</td> </tr> <tr> <td>だいこん</td> <td>1</td> <td>74</td> <td>1</td> <td>28.3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>102.3</td> </tr> <tr> <td>溶いも</td> <td>1</td> <td>74</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>味噌</td> <td>1</td> <td>19.7</td> <td>1</td> <td>4.4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>24.1</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>23</td> <td>1097.2</td> <td>20</td> <td>404.65</td> <td>1</td> <td>35</td> <td>44</td> <td>1536.85</td> </tr> </tbody> </table>	令和2年度4～11月(6月以外)									品目	小学校		保育所		支援学校		合計		回数	量(kg)	回数	量(kg)	回数	量(kg)	回数	量(kg)	こまつな	5	180.6	5	115.9	0	0	10	296.5	じゃがいも	0	0	1	18.8	0	0	1	18.8	玉ねぎ	5	301	4	111.1	0	0	9	412.1	にんじん	0	0	1	4.7	0	0	1	4.7	青ねぎ	5	47.9	2	4.65	0	0	7	52.55	かぼちゃ	1	76	1	18.6	0	0	2	94.6	さつまいも	3	254	3	82.2	0	0	6	336.2	枝豆	1	70	1	16	1	35	3	121	だいこん	1	74	1	28.3	0	0	2	102.3	溶いも	1	74	0	0	0	0	1	74	味噌	1	19.7	1	4.4	0	0	2	24.1	合計	23	1097.2	20	404.65	1	35	44	1536.85
令和2年度4～11月(6月以外)																																																																																																																																							
品目	小学校		保育所		支援学校		合計																																																																																																																																
	回数	量(kg)	回数	量(kg)	回数	量(kg)	回数	量(kg)																																																																																																																															
こまつな	5	180.6	5	115.9	0	0	10	296.5																																																																																																																															
じゃがいも	0	0	1	18.8	0	0	1	18.8																																																																																																																															
玉ねぎ	5	301	4	111.1	0	0	9	412.1																																																																																																																															
にんじん	0	0	1	4.7	0	0	1	4.7																																																																																																																															
青ねぎ	5	47.9	2	4.65	0	0	7	52.55																																																																																																																															
かぼちゃ	1	76	1	18.6	0	0	2	94.6																																																																																																																															
さつまいも	3	254	3	82.2	0	0	6	336.2																																																																																																																															
枝豆	1	70	1	16	1	35	3	121																																																																																																																															
だいこん	1	74	1	28.3	0	0	2	102.3																																																																																																																															
溶いも	1	74	0	0	0	0	1	74																																																																																																																															
味噌	1	19.7	1	4.4	0	0	2	24.1																																																																																																																															
合計	23	1097.2	20	404.65	1	35	44	1536.85																																																																																																																															
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>農業者の高齢化や担い手不足等により、学校給食への納入団体が減少しています。今後についても、学校やJ Aと連携を図り、新規出荷農家の増加や地場産野菜の使用量増加、納入品目の増加に向けて調整していきます。</p>																																																																																																																																						

年間を通した取組

取組市町村名 取組団体・企業名	南丹農業改良普及センター 南丹市、南丹市立殿田小学校
取組の名称	壬生菜の栽培体験
実施時期	令和2年9月15日（火）午前9時40分～10時20分 令和2年10月27日（火）午前10時45分～12時15分
取組内容	<p>南丹市立殿田小学校では、児童が壬生菜栽培を体験する食育活動に取り組んでおり、5年生16名が栽培を体験しました。従来は生産農家のハウスで行っていましたが、今年度はコロナ禍の影響で、殿田小学校の畑での体験となりました。</p> <p>9月15日（火） 地元の壬生菜農家が講師となり、町特産の「壬生菜」についてシーダーテープを見せながら播種作業について説明を行い、普及センターは個々の管理技術の補足説明と作業補助を行いました。 児童はシーダーテープを播種機に取り付け、2人1組で播種作業を行いました。播種機が重く、ふらつきながらも一生懸命に取り組みました。</p> <p>10月27日（火） 農家から収穫と株の調製方法について説明があり、その後児童は壬生菜の収穫・調製・袋詰めの作業を体験しました。</p>
成果	児童は学校給食にも提供されている壬生菜がどのように育つのか、播種、収穫体験を通して知ることができました。また、調製、袋詰め作業を体験することで、農家の仕事についても学ぶことができました。
課題及び今後の展望	今後、児童は「壬生菜」についてより深く学ぶ予定です。

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京丹波町</p>
<p>取組の名称</p>	<p>地元産食材を活用した給食「Local Food Day」及び「まるごと京丹波味夢くんランチ」の実施</p>
<p>実施時期</p>	<p>・Local Food Day…令和2年6月～12月 月に1回 ・味夢くんランチ…2学期 1回（開催月は地区ごとに異なる）</p>
<p>取組内容</p>	<p>Local Food Day 月に1回「Local Food Day」を設け、町内産食材の使用を特に意識した給食を提供しています。今年度は、小学校1校、中学校2校で6回実施しました。（同校で3学期も2回実施予定）</p> <p>まるごと京丹波 味夢くんランチ ほぼ全ての食材を町内産で作る「まるごと京丹波 味夢くんランチ」の日を設け、子ども達に町内産の野菜や肉、特産品などについて伝えるとともに、保護者にもお便りを通じて発信しています。（味夢くんは、京丹波町の食のキャラクターの名前）今年度は、町内すべての小・中学校で1回実施しました。（小学校3校で3学期も1回実施予定）</p> <div data-bbox="954 1079 1391 1352" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: right;">（写真：味夢くんランチ）</p>
<p>成果</p>	<p>子ども達が、地元にはどんな食材があるかや、季節ごとの食材を意識できるようになりました。また、給食の食材と学習した内容を結びつけて理解することができました。第2次京丹波町食育推進計画で目標としている取組「地元産の野菜や特産物の積極的な活用と推進」「家庭や地域への食育の取組を発信」「地元産の野菜や特産物の積極的な活用と推進」に取り組むことができました。また、「京丹波野菜たっぷり献立の日」の数値目標 1/3 を達成。野菜だけでなく、肉や味噌等ほかの食材の活用にも取り組んでいます。</p>
<p>課題及び 今後の展望</p>	<p>子ども達が直接、生産者・調理員など作ってくれている人の声を聞く機会を増やしたいです。また、生産者の思いなども併せて伝えていくことが大切だと感じます。給食食材の生産量の確保を、生産者と調整していきたいです。</p>




年間を通した取組

取組市町村名	舞鶴市
取組団体・企業名	舞鶴市立与保呂小学校
取組の名称	引き揚げの日の給食
実施時期	食育月間以外の月
取組内容	<p>取組名「引き揚げの日の給食」 実施学年：全校生徒</p> <p>10月7日が舞鶴引き揚げの日と制定され、子ども達にシベリア抑留があったことや当時の舞鶴の人々が引き揚げ者を温かく迎え入れた歴史を知ってもらうことを目的とした取組を行いました。</p> <p>引き揚げとは何かを子ども達に知ってもらうため、栄養黒板を用いて「舞鶴引き揚げの日制定の定義」「引き揚げとは・・・」「シベリアでの生活」「舞鶴市民のおもてなし」の資料を作り、掲示しました。また、引き揚げの給食の日には資料をもとに各学級で指導をしてもらいました。</p> <p>給食委員会からのお昼の放送では、引き揚げの日のメニューということ全校生徒に知らせました。子ども達からは、「当時の人たちは苦勞してやっとちゃんとしたごはんが食べれたんやな」「じゃがいもの天ぷらはフライドポテトみたい」などの感想がありました。</p>
	<div data-bbox="507 1321 1069 1691" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1093 1339 1385 1646" data-label="Text"> <p>献立 麦ごはん、牛乳 アジの天ぷら じゃが芋の天ぷら きゅうり漬け カレー汁</p> </div>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京都府立舞鶴支援学校</p>
<p>取組の名称</p>	<p>避難訓練・災害時想定給食の取組</p>
<p>実施時期</p>	<p>食育月間以外の月</p>
<p>取組内容</p>	<p>取組名「避難訓練・災害時想定給食の取組」 実施学年等：全学部（小学部・中学部・高等部）</p> <p>本校は毎年独自に「防災の日」を設定するとともに、年間を通して防災への意識を高めるための学習や取組を行っています。</p> <p>11月2日（月）には、地震発生後、火災が発生したという想定のもと、避難訓練を実施しました。当日の給食は、「炊き出しで提供されることが多い食事を体験する。」ことをねらいに、避難所をイメージしてブルーシートなどの上に座って、おにぎりとお肉汁を喫食しました。おにぎりは、ラップの上にご飯と具を載せて握り、海苔を巻いて食べるセルフおにぎりでした。慣れないおにぎり作りに苦労する児童生徒もいましたが、災害時をイメージして食べることができました。</p> <p>実際に災害に遭遇した際に落ち着いて対応できるよう、今後も継続して防災教育に取り組み、日頃からの防災意識を高めていきます。</p> <div data-bbox="502 1279 1402 1592" style="text-align: center;"> </div>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京都府立舞鶴支援学校</p>
<p>取組の名称</p>	<p>さつまいもの収穫</p>
<p>実施時期</p>	<p>食育月間以外の月</p>
<p>取組内容</p>	<p>食育月間以外の取組 取組名「地域とつながる学習生活単元学習さつまいもの収穫」 実施学年等：小学部</p> <p>10月に、生活単元学習「さつまいもの収穫」の学習をしました。</p> <p>これまで、「地域の方々に農作業を教えていただいたり、交流したりする」、「さつまいもの成長を観察する」ことをねらいに、休校中に指導者が苗を植えた時の様子を映像で学習したり、水やりに出かけ、さつまいもの成長を観察したりして取り組んできました。</p> <p>さつまいも掘りの日は、畑で教えていただいたように手や移植ごてなどで土を掘っていくと、大きくて、おいしそうなさつまいもがたくさん出てきました。「すごい!」、「小さいのもあった!」などと子ども達は大喜び、最後の1個まで収穫することができました。これからも、地域の方々との体験と交流を通して、人とのつながりを大切にしたい学びを続けていきます。</p> <div style="text-align: center;">    </div>

年間を通した取組

取組市町村名 取組団体・企業名	京都府立舞鶴支援学校
取組の名称	世界の料理発表会
実施時期	食育月間以外の月
取組内容	<p>食育月間以外の取組</p> <p>取組名「生活単元学習世界の料理発表会」</p> <p>実施学年等：中学部</p> <p>中学部の学級では、2学期から「世界の料理について知ろう！」をテーマに、生活単元学習「世界の料理」の調べ学習に取り組みました。これまで「和食」「中華」「洋食」の3班に分かれ、それぞれ代表的な料理や特徴などについて、インターネットを活用して調べ、調べた内容を、プレゼンテーションソフトkeynoteを使ってスライドにまとめました。</p> <p>今回は、まとめたスライドを使って調べたことや感じたことを発表し合いました。どのグループも見ている人が分かりやすい声の大きさと速さ、スライドのレイアウトなどを意識して上手に発表することができました。</p> <p>生徒たちは、発表したことで更にもっと調べてみたいという意欲につながりました。また、発表の評価を交流することで、次の発表で気を付けることなどを確認することができました。今後、これまで調べたことを基盤にして深く調べるとともに、学習したことを生活の中で生かせるよう取り組んでいきます。</p>



年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京都府立舞鶴支援学校</p>
<p>取組の名称</p>	<p>食事の栄養バランス</p>
<p>実施時期</p>	<p>食育月間以外の月</p>
<p>取組内容</p>	<p>取組名「家庭科（食生活）食事の栄養バランス」 実施学年等：高等部</p> <p>本年度は新型コロナウイルスの感染防止のため、調理実習を行うことができないため、食事の栄養バランスについての学習に力を入れています。自分の1日の食事を書きだして、栄養バランスを振り返ったり、食べたい主菜を決めて、それに栄養素を補える副菜を考え、友達と交流したりしています。</p> <p>iPadを利用して色々なメニューを調べて、実際に自分が食べるつもりで楽しみながら献立作りをしました。食べた物で体が作られていることを知り、食欲に任せて食べるのではなく、健康を考えた食事がとれるように学習をしました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>


年間を通した取組

取組市町村名 取組団体・企業名	京丹後市 (京丹後市農業経営者会議)
取組の名称	まるごと京丹後食育の日
実施時期	令和2年11月20日(金)
取組内容	<p>京丹後産の新米や旬の野菜、果物を市内の全小・中学校に提供し、学校給食の食材として使用する取組を行いました。また、食育の一環として各小・中学校において、市内の食材提供農業者のインタビュー映像を各学校において放映し、生産者の思いや生産物についての情報発信を行いました。</p> <p>○提供学校：23校(市内全小中学校)</p> <p>○提供食材及び量：10品目 さつまいも:107.8kg、堀川ごぼう:57.3kg、水菜:19kg、大根:69.4kg、白菜:223kg、ほうれん草:51.9kg、にんじん:34.5kg、小かぶ:69.5kg、葉ねぎ:13.4kg、新興梨:519玉</p> <p>○提供農家：10名 ビオ・ラビッツ(株)、(株)野木源、(株)エチエ農産、安田和幸、(株)丹後岩木ファーム、農事組合法人田吾作、山野勝彦、中川秀雄、(株)かね正アグリシステム、安井松弘</p> <p>○配達者：8名 (株)丹後王国ブルワリー、安田和幸、中川秀雄、(株)野木源、ビオ・ラビッツ(株)、農事組合法人田吾作、(株)エチエ農産、事務局担当者</p>
成果	<p>例年は児童生徒と食材提供農家と一緒に給食を食べる「交流給食」を行っていますが、本年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、交流給食を実施しない代わりに、市内の食材提供農業者に事前インタビューを行った映像を各学校において放映しました。本取組を通じて、コロナ禍で課外活動ができなかった学校も、生産現場の雰囲気や生産者の声が聞けて良かったという声がありました。</p> <p>同映像は京丹後市農業経営者会議のYouTubeにも掲載し、児童生徒だけでなく、保護者や市内外の方にも映像を見てもらい、取組のPRにつながりました。</p>
課題及び今後の展望	<p>映像視聴は、視聴環境が整っていない学校は実施しにくく、また、小学校低学年にとっては給食を食べながら映像を見るのは難しかったです。</p>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>宇治市健康生きがい課 宇治市健康づくり・食育アライアンスU-CHA加入団体 ・認定栄養ケア・ステーション アン・サンテ ・有限会社辰巳屋・京野菜いのうち・うじテレビ ・NPO 法人すまいるりんく・立命館宇治中学校・高等学校</p>
<p>取組の名称</p>	<p>宇治市健康づくり・食育アライアンス「うーちゃんねる」</p>
<p>実施時期</p>	<p>第1回 令和2年10月19日(月)～ 第2回 令和2年12月20日(日)～</p>
<p>取組内容</p>	<p>【目的】 宇治市では、市内で健康づくりや食育活動に取り組んでいる団体や個人が繋がって「宇治市健康づくり・食育アライアンスU-CHA」を形成しています。宇治市健康づくり・食育アライアンスU-CHAの加入団体の活動や活動への想いを発信し、市民に健康づくりや食育についての関心を持ってもらうことを目的とし、今年度新たに YouTube チャンネル「うーちゃんねる」を立ち上げ動画配信を始めました。うーちゃんねるの動画作成においては、1回の企画につき加入団体を2団体以上参加してもらうこととしています。1つの動画を作り上げるという作業を通して、加入団体同士の交流を深め、更なる活動の活性化を図る狙いもあります。</p> <p>【内容】 うーちゃんねる 1回目 令和2年10月19日～ テーマ:有限会社辰巳屋と京野菜いのうちのコラボから生まれた「宇治の魅力～地産地消～」の折詰について 閲覧数 250回 (令和2年12月18日時点) うーちゃんねる 2回目 令和2年12月20日～ テーマ:市内の高校生による「おにぎりアクション」の活動と高校生の活動に協力するNPO法人すまいるりんくについて</p> <div data-bbox="1098 1198 1417 1601" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: right;">普及啓発用ポスター</p>
<p>成果</p>	<p>新型コロナウイルス感染症が流行する中、従来の方法での普及啓発が困難ですが、動画配信という新たな発信方法を確立できました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>「宇治市健康づくり・食育アライアンスU-CHA」は令和元年度に立ち上がったネットワークであり市民への周知度が低い、うーちゃんねるの閲覧回数が少ない等の課題があります。今後の展望としては、普及啓発用ポスターを作成し今年度中に市内各所に掲示すること、次年度以降も継続して動画配信をすること等があります。</p>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>宇治市健康生きがい課 宇治市健康づくり・食育アライアンス U-CHA（以下 U-CHA）加入団体 ・京都文教短期大学 食物栄養学科 小西准教授、学生 ・宇治市食生活改善推進員協議会「若葉の会」他</p>
<p>取組の名称</p>	<p>宇治市健康づくり・食育アライアンス「うーちゃ学校」 (以下「うーちゃ学校」)</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年12月5日（土）</p>
<p>取組内容</p>	<p>【目的】 宇治市では、市内で健康づくりや食育活動に取り組んでいる団体や個人がつながって U-CHA を形成しています。子どもに適切な生活習慣形成のための知識を得てもらい、また子どもを通じてその親世代に健康づくりや食育についての関心を持ってもらうことを目的とし、宇治市の小学生を対象とした「うーちゃ学校」を開催しました。</p> <p>【内容】 「うーちゃ学校」は健康づくりや食育に関する講座を全4回実施予定です。第1回目の講座である「小西先生のわくわく食育実験」では、京都文教短大食物栄養学科小西准教授を講師として迎え、小学4年～6年生の児童を対象とし、食中毒予防についての講話、手洗いの科学実験、手作り石鹸づくり等の講座を実施しました。</p> <p>【その他】 うーちゃ学校のちらしを市内全小学校生徒に配布し、参加者の募集に加えて、U-CHA の活動の PR や健康づくりや食育に関する普及啓発を行いました。</p> 
<p>成果</p>	<p>うーちゃ学校のちらしを市内全小学校生徒に配布することで、宇治市健康づくり・食育アライアンス U-CHA の普及啓発につながったとともに、親世代が健康づくりや食育に関心を持つきっかけとなりました。</p> <p>参加者は、食中毒及び感染症予防について楽しく学ぶことができました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>うーちゃ学校については来年度も継続して実施予定であり、引き続き健康づくりや食育についての普及啓発に努めていきます。</p>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>木津川市</p>
<p>取組の名称</p>	<p>きょうと食育強化月間の取組</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年11月2日（月）～11月30日（月）</p>
<p>取組内容</p>	<p>木津川市健康増進計画・食育推進計画（すこやか木津川21プラン）により実施しました。パネルを展示し、レシピの配架を行い、市民の食に対する関心を高めることを目的としています。</p> <p>場 所：市役所1階 住民活動スペース前 展 示：パネル2枚（柿・やましろ農産物直売所&広域マップ） 木津川市全域の地図を使った木津川市内の地元野菜、果物の紹介 配 架：旬の地元野菜等を使ったレシピ（下記参照） 簡単サラダ・みず菜とあげのすきやき風煮・柿ようかん 柿とほうれん草の白和え・柿ジャム 提供者：京都山城広域振興局農林商工部 木津川市食生活改善推進員協議会 スタッフ配置：なし</p>
<p>成果</p>	<p>食育の日（19日）に柿・地元野菜等のレシピを配架しました。食生活改善推進協議会からのレシピを配架し、レシピ持ち帰り数は302枚でした。</p>
<p>課題及び 今後の展望</p>	<p>今後も展示パネル、配架レシピの内容は、地元の食材を中心に普及していき、参加者が興味を持てるような食育の場になるよう、同様の取り組みを行いたいです。</p>

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>
<p>取組の名称</p>	<p>「きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店」の登録支援</p>
<p>実施時期</p>	<p>通年</p>
<p>取組内容</p>	<p>住民の健康づくりを目的に「きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店」の登録店舗を拡大するため、エネルギー計算やアレルギーカード（シール）の提供などの支援を図りました。登録店舗については、町ホームページや広報誌で紹介しています。また、登録店舗一覧のポスターやリーフレットを作成し、駅や商業施設、国会図書館などで掲示・配架し、多くの住民や未登録店舗への周知を図っています。今年度の新規登録店舗数は20店舗で町内登録店舗数は、合計24店舗となりました。</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p>アレルギーカード</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>ホームページ</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>広報誌</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>ポスター</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>リーフレット</p> </div> </div>
<p>成果</p>	<p>「食の応援店」の紹介や登録支援を図ることで、登録店舗が拡大でき、食情報の提供場所を拡大することができました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>より多くの飲食店が登録できるように、継続した登録支援を図り、健康づくりに関する情報発信を実施していきたいと考えています。</p>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>
<p>取組の名称</p>	<p>「和食の日」の啓発</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年11月</p>
<p>取組内容</p>	<p>11月24日の「和食の日」にちなみ、役場庁舎内において「パネル展示」および町立図書館において和食コーナーを設け「初めての和食」、「和食の辞典」など、和食に関する本を約40冊紹介しました。</p> <p>また、近隣駅の通路においては「和食ポスター」を掲示しました。パネル展示の内容は、日本の食材の旬を知ってもらうため、食品カードを、旬の季節ごとに分けるパネルとしました。</p> <div data-bbox="485 860 956 1211" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">図書館における本の紹介</p> <div data-bbox="967 860 1404 1420" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">パネル展示</p> <div data-bbox="1007 1464 1374 1509" data-label="Caption"> <p>春夏秋冬シート (マグネット付き)</p> </div> <div data-bbox="1046 1518 1414 1563" data-label="Caption"> <p>食品カード (マグネット付き)</p> </div>
<p>成果</p>	<p>来庁者や職員、図書館への来館者など、より多くの住民に、「和食は健康食」であることや「伝統食である和食食材の旬」が伝えられたと考えています。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>啓発場所の拡大が課題の中、より多くの方へ「和食」が健康食であることを伝えるために多くの啓発場所の発掘に取り組んでいきたいと考えています。</p>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>
<p>取組の名称</p>	<p>施設における食育の周知啓発</p>
<p>実施時期</p>	<p>通年</p>
<p>取組内容</p>	<p>より多くの住民への食育啓発を図るために、保健センター、役場、駅、商業施設、国会図書館などにおいて、パネル展示やポスター掲示、リーフレットの配架などを実施しました。啓発は、健康寿命延伸、食の安全・安心、食品ロス、簡単レシピなど多様な内容とし、どの世代の方にも興味を持ってもらえるものとなりました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>保健センター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>役場庁舎内</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>近隣駅</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>商業施設</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>国立国会図書館</p> </div>
<p>成果</p>	<p>12月末の時点で、各施設でレシピ約2,500枚、リーフレット約5,000枚が活用されており、多くの方へ啓発が図れたと考えられます。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>より多くの住民への食育推進を図るため、周知場所の拡大が課題となる中、今後、新たな周知場所として、京都府の「食の健康づくり応援店」登録店舗の協力を仰ぎ、周知場所を拡大したいと考えています。</p>

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>
<p>取組の名称</p>	<p>ホームページや SNS での食育の周知啓発</p>
<p>実施時期</p>	<p>ホームページ：通年 SNS：食育の日（毎月19日）</p>
<p>取組内容</p>	<p>ホームページや SNS を活用した食育の啓発を実施しました。 ホームページについては、精華町トップページに「食」のバナーを設置しており、今年度は新規に40ページを追加作成しました。 フェイスブックでは、精華町広報キャラクター「京町セイカ」が毎月19日に、「食」に関する内容のつぶやきを実施しています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="467 875 810 1361" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> </div> <div data-bbox="837 875 1102 1361" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> </div> </div> <p style="text-align: center;">ホームページ フェイスブック</p>
<p>成果</p>	<p>ホームページのトップページに「食」のバナーがあることで、「食」の情報が見やすく、活用してもらいやすいと考えています。 また、フェイスブックでの啓発により、「食」への興味が薄い、若い世代の方への啓発も図れたのではないかと考えています。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>ホームページ「せいかの食」へのアクセス数を増やすために、来年には食のバナーの設置位置をわかりやすい場所に移動する予定です。またリピート数が増えるように情報提供量を増やし、より魅力的な内容にしたいと考えています。</p>




年間を通じた取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>
<p>取組の名称</p>	<p>食育劇 SNS 発信による食育推進</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年度</p>
<p>取組内容</p>	<p>今年度は、新型コロナウイルス感染予防・拡大を防止するため、保育所、幼稚園での食育劇公演は中止とした中、子ども達に、健康づくりのために「食の大切さ」を伝えるために、現在までに実施してきた食育劇の動画を SNS により発信しました。</p> <p>動画配信の周知については「もぐもぐ通信」「ポスター」などを作成、配布するとともに広報誌「華創」でもお知らせしました。</p> <div data-bbox="462 1070 1029 1489" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">ポスター・リーフレット</p> <div data-bbox="1034 952 1417 1505" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">もぐもぐ通信</p>
<p>成果</p>	<p>動画へのアクセスはありますが、アンケートなどを実施していないため、成果については確認できていません。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>新型コロナウイルス感染予防対策を図りながら公演を再開したいと考えています。</p>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>
<p>取組の名称</p>	<p>洛いもを活用した体験型食育活動</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年6月～11月</p>
<p>取組内容</p>	<p>京都府立大学が系統を選抜・保管する特別の苗から育てたダイショを新たに「洛いも～LAKU-IMO～」と名づけ、京都府立大学との連携包括協定による産学公連携事業として特産化に取り組んでいます。</p>
<p>成果</p>	<p>6月に町内保育所で府立大学の講師らによる洛いもの作付指導と植付体験を行い、11月に育った洛いもを園児らが収穫しました。また、同月に小学校給食の食材として洛いもを提供し、地産地消の推進を図りました。</p>  
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>来年度についても同様の取り組みを行い、洛いもの作付指導と植付体験を行う予定です。</p>



年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>
<p>取組の名称</p>	<p>食農体験 せいか365プロジェクト「いつも野菜カフェレストラン」</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年度</p>
<p>取組内容</p>	<p>プロジェクトメンバー（行政、町民）で、畑を借り、土を耕し、野菜を栽培し収穫祭を開催しました。予算は0円です。今年度はコロナウイルス感染拡大予防のため、収穫祭は参画者のみでの実施としました。</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div>
<p>成果</p>	<p>栽培、収穫、調理、食事の過程で、農業の楽しさだけでなく、育てる苦労や命の大切さ、調理の大変さなどを知り、感謝の気持ちが生まれ、食品ロス削減にもつながったと考えられます。</p> <p>また、参画者の声として、「活動することで日常のメリハリがついた」「野菜の成長・収穫を見る楽しみだけでなく、仲間とおしゃべりが楽しく充実した時間を過ごすことができた」などがあり、活動がやりがいや生きがいとなり、健康の柱である元気増進につながり参加者の健康づくりができたと考えられます。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>参画者、参加者を増やすために、活動場所（農地）を拡大することが課題となる中、参画者が新たな農地確保にむけて動いており、来年度は活動が広がると考えています。活動を継続するための大きな課題として「活動自己負担金の減額」があります。</p>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>
<p>取組の名称</p>	<p>食品ロス削減キャンペーン</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年10月及び11月</p>
<p>取組内容</p>	<p>のぼり旗やチラシ等の掲示・配布 食ロス削減のため、冷蔵庫整理をはじめとした、各家庭において実践可能で有効的な削減行動を示したのぼり旗やチラシ等を、公共施設や小売店等で掲示・配布し啓発を実施しました。</p> <p>冷蔵庫整理写真の募集 各家庭において実際に冷蔵庫整理を行った写真（整理前と整理後）を募集しました。応募者にはエコバッグを参加賞として配布しました。</p> <p>フードドライブの開催 食品ロス削減と食品の有効活用を目的とし、キャンペーン期間中、環境推進課の窓口を受付場所として、フードドライブを実施しました。</p>
<p>成果</p>	<p>京都府立大学との共同研究（H29～R1）の中でも取り上げた、家庭でできる簡単な削減行動3つを提示し、町内各所に設置されたのぼり旗、チラシ等を通して多くの町民の目に触れてもらったことで、食品ロス削減につながるきっかけとなりました。</p>
<p>課題及び 今後の展望</p>	<p>食品ロス削減、またその意識定着のためには継続的な啓発が必要であると考えており、冷蔵庫整理に焦点を置いた啓発も引き続き実施する予定です。</p>

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>亀岡市</p>
<p>取組の名称</p>	<p>野菜摂取量向上のための啓発事業の実施</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年8月～令和3年3月の4か月児健康診査時（月2回） 全16回</p>
<p>取組内容</p>	<p>亀岡市が実施したアンケート調査では20歳代～50歳代の働き世代の野菜摂取量が特に少ないため、乳幼児健康診査に来所される働き世代の保育者に対し、野菜摂取量向上のための啓発を行いました。</p> <p>取組み内容としては、日本人の野菜摂取量の現状、なぜ野菜をとらないといけないか、効率的に野菜の栄養を取る方法などを記載した資料をファイルに入れて配布し、栄養士による講話を行いました。また季節ごとに旬野菜のレシピの配架も行いました。</p> <div data-bbox="491 943 1410 1395" data-label="Image"> </div>
<p>成果</p>	<p>4か月児健康診査参加者 190人（令和2年12月時点） 対象を4か月児健康診査に来所される人にしたことで、これから離乳食を始める保育者に啓発ができたため、子どもだけでなく、自分や家族の食事バランス、食習慣について振り返り、見直す機会になったと考えています。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>保育者に食育に関心をもってもらい、実践できるきっかけづくりになるよう、今後も内容を工夫しながら継続していきたいと思えます。</p>

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>亀岡市</p>
<p>取組の名称</p>	<p>地元産農産物利用推進事業</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年8月～12月</p>
<p>取組内容</p>	<p>地産地消を推進し、食への関心を高め、健康づくりにつなげていくことを目指し、学校や保育所給食に安全・安心な地元産農産物や京のブランド産品を供給しています。小学校給食だよりや保育所給食だよりの一部を活用して地元産農産物について記載した特別号を発行しています。令和2年度は、地元産の農産物と他所で作られた農産物を比べ、その違いを見つけることで、改めて地元産農産物について考える機会づくりをしました。見た目やその大きさ等、わかりやすい違いから、育て方や生産者の思い等の違いについても紹介することで、より多くの人に地元産の農産物の良さを伝えられるように工夫しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="582 985 925 1433">  <p>小学校給食だより9月号</p> </div> <div data-bbox="1005 985 1364 1433">  <p>保育所給食だより9月号</p> </div> </div>
<p>成果</p>	<p>共通テーマ【比べてみよう！〇〇のいろいろ】 ○小学校給食だより 年4回発行（9月、12月、1月、2月（予定）） 1回18校 計4,222部配布 ○保育所給食だより 年4回発行（8月、9月、1月、2月（予定）） 1回8園 計600部配布</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>子どもが読みやすいような表現、言葉づかいで書く工夫が必要であると考えています。今後、内容はもちろん写真やイラストを中心にした給食だよりを作成し、多くの子どもに読んでもらえるよう、心掛けたいです。</p>


年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>綾部市</p>
<p>取組の名称</p>	<p>親子クッキング</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年9月6日（日）、10月25日（日）、11月23日（月）、 12月20日（日）</p>
<p>取組内容</p>	<p>【目的】 食についての正しい知識を提供し、親子で食に関心を持たせ、家族の正しい生活習慣の確立と子どもの健やかな成長につなげます。</p> <p>【内容】 今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、調理実習はせず、クイズやペープサートをまじえた講話を行いました。出汁の取り方の実演や行事食等、日本の食文化を紹介し、食について興味をもってもらう機会としました。4回実施し、42人の参加がありました。また、ラジオ放送を行い、教室に参加した人以外にも、食べ物の旬や出汁の効果等について紹介を行いました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="472 1072 927 1411"> </div> <div data-bbox="935 1072 1386 1411"> </div> </div> <p style="text-align: center;">出汁の取り方実演 食生活改善推進員による紙芝居</p>
<p>成果</p>	<p>食について、親子で考えてもらう機会となりました。参加者からは、「かつお昆布から出汁がでたことがびっくりした（子ども）」「クイズに参加することで、子どもと一緒に考え、学ぶことができた（大人）」等の感想がありました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>食育に関心を持ち、よい食生活を実践していただくきっかけとなるよう、今後も啓発をしていきます。</p>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京都府丹後広域振興局</p>
<p>取組の名称</p>	<p>親子で楽しむ食材の魅力探検ツアー（農業編）</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年12月13日（日）午前10時～午後2時</p>
<p>取組内容</p>	<p>【場所】 欧風ダイニングクッチー二</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卵の出来るまで”を学習(食物の循環について) ・実践！れんこんの収穫体験 ・ランチ ・食育学習 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p style="text-align: center;">れんこん収穫体験 れんこんと卵を生かした料理 保護者を対象とした食育学習</p> <p>【講師】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茂籠進氏 京都府農業指導士（就農歴38年）、きょうと食いく先生 ・岩西拓男氏 欧風ダイニングクッチー二 シェフ、きょうと先生 ・関 奈央弥 氏 合同会社 tangobar代表社員、管理栄養士
<p>成果</p>	<p>11名の参加がありました。参加者からは、「れんこん掘り体験を子供達が喜んでいて良かった」、「レストランで出た生ゴミを農家さんが回収し再利用するといった食物循環の仕組みに関心した」等とコメントがありました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>地域の食材やそれと触れる生産者に関心を持つことが地域への愛着を育み、地産地消、将来の担い手確保につながると考えます。今後も継続した取り組みを実施していきます。</p>

年間を通した取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京都府丹後保健所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>丹後食育フォーラム</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和2年10月23日（金）午後2時～4時</p>
<p>取組内容</p>	<p>10月23日（金）に他部局と連携し、食育フォーラム（食育に関する講演及び取組事例報告）を開催したところ、82名の参加がありました。彦根市立病院 栄養科 管理栄養士の大橋佐智子氏から「地産地消の効用と可能性」をテーマに御講演いただいた後、丹後地域のきょうと食いく先生3名から活動事例の報告をしていただきました。</p> <p>熱心にメモをとる参加者がいたり、「人とのつながりを大切にしながら食育や地産地消に取り組んでいきたい」といった感想が寄せられるなど、丹後地域の食育推進につながりました。</p> 
<p>成果</p>	<p>参加者アンケートの結果、約9割が参考になったと回答がありました。参加者からは、「大きな病院でこんな取組ができることに驚いた。食が大切なことを痛感した。立場は違うけれど私も地産地消を大切にしていきたい。（食生活改善推進員）」、「きょうと食いく先生の食材や調理に対する思いによって子ども達は良い学びができたと感じた。五感を使う「体験型の食育」の大切さがわかった。（中学校栄養士）」等とコメントがありました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>丹後地域は、高校を卒業すると親元を離れ1人暮らしをする子どもが多く、子どもの頃から正しい食習慣を身につけることが大切です。農林、教育をはじめ様々な食育に関する機関と連携しながら、丹後地域の食育活動を共有し、ネットワークづくりを進めることを目的とし、毎年1回講演会等を開催します。</p>

「きょうと食育ネットワーク」の概要

目的

府内において食育に取り組む様々な関係者が集い、それぞれの特性を生かしながら、協働し、府民運動として食育を推進する。

主な取組

(1) 啓発・普及

- 統一テーマを定めた「きょうと食育強化月間（11月）」を設定
- 講演会や親子料理教室、農林漁業体験などの講座開催
- スーパーやイベント会場での食育コーナー設置
- マスコットキャラクター及び食育標語の活用
- 食のみらい宣言・実践活動の開催

(2) 食育に関する情報の収集及び情報提供

- 会員団体等の食育取組情報等を収集し、ホームページ、メーリングリスト、SNS等により提供
- 府内の食育取組事例を収集し、広く紹介

(3) 食育支援活動の登録・提供

- 会員や府内企業の食育支援活動を登録し、広く情報提供

(4) 会員相互間の連携促進

- 情報交換会等の開催

事務局

京都府農林水産部農政課

会員一覧（令和3年9月現在）

分野	団体名	分野	団体名	
保健衛生関係 (11)	(一社) 京都府医師会	大学関係 (10)	京都教育大学 食物学研究室	
	(公社) 京都府米農士会		京都光華女子大学 健康科学部健康栄養学科	
	(公社) 京都府看護協会		京都女子大学 家政学部食物栄養学科	
	(一社) 京都府歯科医師会		京都府立大学大学院 食事科学研究室	
	(公社) 京都府歯科衛生士会		京都文教短期大学 食教育研究会	
	京都府食生活改善推進員連絡協議会		(公財) 大学コンソーシアム京都	
	(公社) 京都府食品衛生協会		同志社女子大学 生活科学部実践栄養学研究室	
	(公社) 京都府助産師会		同志社大学大学院 総合政策科学研究科	
	(公財) 京都府生活衛生営業指導センター		平安女学院大学 日本食育・健康研究所	
	(一社) 京都府保育協会		京都華頂大学 現代家政学部 食物栄養学科	
	(一社) 京都府薬剤師会	商工関係 (5)	(一社) 京都経済同友会	
	(一社) 京都市中央卸売市場協会		京都府商工会議所連合会	
	きょうと女性農業委員の会		京都府商工会連合会	
	京都府卸売市場連合会		(一社) 京都府食品産業協会	
	京都府牛乳商業組合		京都府中小企業団体中央会	
	京都府漁業協同組合		消費者関係、NPO等 (9)	京都食育キャラバン隊
京都府漁業士会	京都生活協同組合			
(公社) 京都府獣医師会	京都府生活協同組合連合会			
京都府食肉事業協同組合連合会	(一社) 全日本司厨士協会 京都府本部			
京都府生活研究グループ連絡協議会	NPO法人 コンシューマーズ京都			
(公社) 京都府畜産振興協会	NPO法人 日本都市農村交流ネットワーク協会			
(公社) 京都府茶業会議所	NPO法人 日本料理アカデミー			
京都府農協青壮年組織協議会	京都府調理師会			
(一社) 京都府農業会議	京都こどもクッキング			
農林水産関係 (21)	京都府農業協同組合中央会	報道関係 (11)	NHK京都放送局	
	京都府農業士会		京都新聞社	
	京都府農業青年クラブ連絡協議会		(株) 京都放送 (KBS京都)	
	京都府ミルクプラント協議会		京都リビング新聞社	
	(公社) 京のふるさと産品協会		時事通信社 京都総局	
	J A 京都府女性組織協議会		中日新聞社 京都支局	
	全国農業協同組合連合会京都府本部		日刊工業新聞社 京都支局	
	全国肥料商連合会京都府部会		日本経済新聞社 京都支社	
	教育関係 (14)		(公財) 京都府学校給食会	日本工業新聞社 京都支局
			京都府学校給食研究会	日本農業新聞 大阪支所
			京都府学校保健会	毎日新聞社 京都支局
		京都府学校保健主事会	行政関係 (7)	農林水産省近畿農政局
		京都府公立幼稚園教育研究会		京都府
		京都府小学校教育研究会健康安全教育部		京都市
		京都府私立小学校連合会		京都府教育委員会
		京都府私立中学高等学校連合会		京都市市長会
		(公社) 京都府私立幼稚園連盟		京都府町村会
京都府中学校教育研究会健康教育部会		京都府市町村教育委員会連合会		
京都府PTA協議会				
京都府立高等学校京都地区保健研究協議会				
京都府立高等学校両丹地区保健研究協議会				
(公社) 全国学校栄養士協議会京都府研究会				
計		88団体		

※分野別、(株)(一社)(公社)(公財)NPO法人表記を省く五十音順（行政関係除く）

きょうと食育ネットワーク

(事務局: 京都府農林水産部農政課食の安全・食育係)

T E L : 075-414-5654

F A X : 075-414-4939

E-mail: nosei@pref.kyoto.lg.jp

H P : <https://www.pref.kyoto.jp/shokuiku/network.html>

